

# OKWave総合研究所 Monthly Report 2014.07

## 婚活



### Note

本資料は、OKWave総合研究所が任意に選択したテーマに対する分析結果をまとめたものです。分析対象は、OKWaveのサービスに蓄積されたQ&Aデータです。毎月、季節や流行に合わせたテーマでの発行を予定しています。

本資料は、テーマに対する広く浅い分析結果を紹介するものとなっています。いくつかの異なる分析手法を適用し、それぞれセクションを分けて結果をまとめています。各セクションの内容はそれぞれ独立しており、興味のあるセクションのみでも理解できる構成になっています。

本資料は、より多くの方に共通すると思われる一般的な切り口での分析内容となっています。ご要望に応じたテーマと切り口を元に、より深い分析を行うカスタム分析も承っております。

無償でトライアル分析も承っております。お気軽に下記までご連絡下さい。

**OKWave総合研究所 法人窓口：**  
[okri\\_sample@ml.okwave.co.jp](mailto:okri_sample@ml.okwave.co.jp)

本資料に基づくお客様の行動およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用に当たりましては、お客様ご自身でご判断下さいませようお願い申し上げます。

本資料における著作権およびその他すべての権利は、株式会社オウケイウェイヴに帰属します。本資料の全文または一部を転載・引用等される場合は、下記までご連絡下さい。

**OKWave総合研究所 広報窓口：**  
[okri\\_pr@ml.okwave.co.jp](mailto:okri_pr@ml.okwave.co.jp)



会員数**250万人**

月間利用者数**4,000万人**以上

Q&A総数**3,000万件**以上

カテゴリ数**約1,000**カテゴリ



Note



質問

回答

お礼

質問  
No.8561773

お気に入り投稿に追加する (0人が追加しました)

閲覧数117 回答数6

**どうして質問に早く丁寧に答えてくれるのですか？**

こんにちは。  
みなさんはどうして「教えて！goo」の質問にとても早く、ていねいに回答して下さるのでしょうか？

軽なときでも 旅行用バックパックについて質問したところ、すぐに回答をいただいてびっくりしています。  
<http://oshiete.goo.ne.jp/qa/8561211.html>

いままで、検索の結果で質問・回答を閲覧したことはあったのですが、このたび初めて質問をして、とても早く、さらにためになる回答をもらえて驚きです\(@o@)/！

どのように質問を探しているかとか、どういう質問なら答える気持ちになるのかなど、教えていただくと次の自分の質問にも役に立つと思っています！ よろしくお願いします。

回答No.2

自分が回答できそうな質問を見つけると、まず質問者のお礼率を見て50%以上なら回答します。

少しでも早く回答するのは、やはり他の回答者との競争心も働きます。ゆっくり回答して、自分より早く回答した人と同じような内容だったら、間抜けに見えるでしょう。

困ってる人に回答して、自分が役に立てれば喜びです。お礼をしてもらえて、役だったことが確認できればなお嬉しいですね。

投稿日時 - 2014-04-20 13:05:08 通報する

この回答を支持する (現在1人が支持しています)

**お礼**

ありがとうございます！

たしかに、先に回答したものの勝ちというか、後の回答のほうがりハードル(期待する度合い)が上がりますね。  
お礼はやはり大事ということがよく分かりました。感謝いたします！

投稿日時 - 2014-04-20 14:20:38





1. Executive Summary
2. データ概要
3. データ
  - 3.1 属性傾向
  - 3.2 時系列推移
  - 3.3 簡易集計
4. 分析
  - 4.1 キーワード分析
  - 4.2 経験分析
  - 4.3 評判分析
  - 4.4 マイノリティ分析





## 分析方法

## 分析結果から得られる事実

## 分析詳細情報

【簡易集計】「新生活」に関する質問データを月毎に集計  
 「新生活」のキーワードを含む質問データについて、月毎の質問データ数を調査  
 <この図からわかること>  
 新生活に関する質問数は3月が最も多い。2月から増加を始め、5月には収束する。



Figure 2 : 月毎の質問データ数

<考察> 4月からの新年度にスタートする新生活についての相談が多いと予想される。

OKWave総合研究所 Monthly Report 2014.02 MR20140201

Note

【キーワード分析とは】  
 キーワード分析は、ある特定のキーワードについて、関連するワードや話題を調査することで、ユーザーが製品やサービスに対して持つ悩み・要望・疑問などを明らかにすることを目的としている。

- ◆ ここでは、「新生活」を含む質問データで記載されているキーワードの傾向を分析した。
- ◆ 新生活に関する話題は、「結婚後の新生活に関する疑問」「大学での友人関係の悩み」「家具・家電の購入に関する相談」「引越し先の物件探し」に大別された。

【図の見方】

- ・ 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- ・ 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード



Note

## 分析結果に基づく考察



Note

# 1. Executive Summary

## 1. 時系列推移

- 「婚活」に関する質問は2008年から増加し続けており、近年では特に「婚活パーティ」への関心が高まっていると思われる。

## 2. キーワード分析

- 婚活者が悩みを抱えているのは、サイトやパーティなどでの出会いよりも、メールのやり取りやデートなどでの関係の維持である傾向がみられた。

## 3. 経験分析

- 婚活サイト、婚活パーティを経験した人の中で、結婚・婚約に至った成功者の声からそれぞれのサービスでうまくいくためのポイントが導出された。

## 4. 評判分析

- サービス利用者の特徴・目的に応じて婚活サービスには向き・不向きがあり、それぞれのサービスに適した利用者の特徴・目的が見出された。

## 5. マイノリティ分析

- 年齢が高めの独身男性が子供に対して強い要望を持っている様子がみられた。また65歳以上の高齢層でも婚活を通じて結婚相手を探すなど、年配世代にも婚活ニーズがあることがわかった。



### Note

#### 【各分析の特徴】

- ◆ キーワード分析  
特定の事象に対するユーザの行動理由が特定できる。
- ◆ 経験分析  
製品・サービスの使われ方、使用に際して困難を感じるポイント・現状の不満点を把握できる。
- ◆ 評判分析  
製品・サービスの認識・評価の相違を把握できる。
- ◆ マイノリティ分析  
現在は非常に数が少ないものの、将来的に需要が拡大する可能性のある声を抽出することを目的としている。

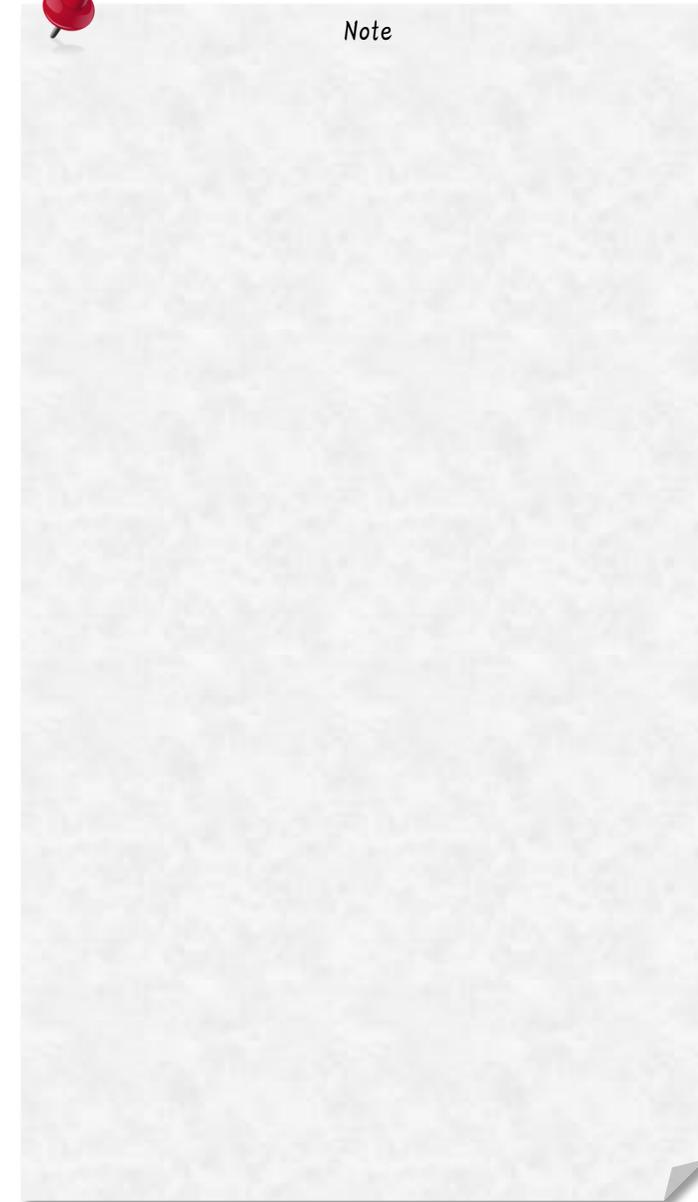
※それぞれの分析結果や総合的に得られた知見から、商品企画、宣伝時期、コスト削減などに対するヒントを得ることができる。



- 抽出基準キーワード  
「婚活」「婚カツ」
- 抽出カテゴリ  
「婚活」
- 抽出期間  
2005/01~2014/06 (10年間)
- 抽出データ数  
質問： 4,159件  
回答： 23,868件  
お礼： 15,035件



Note

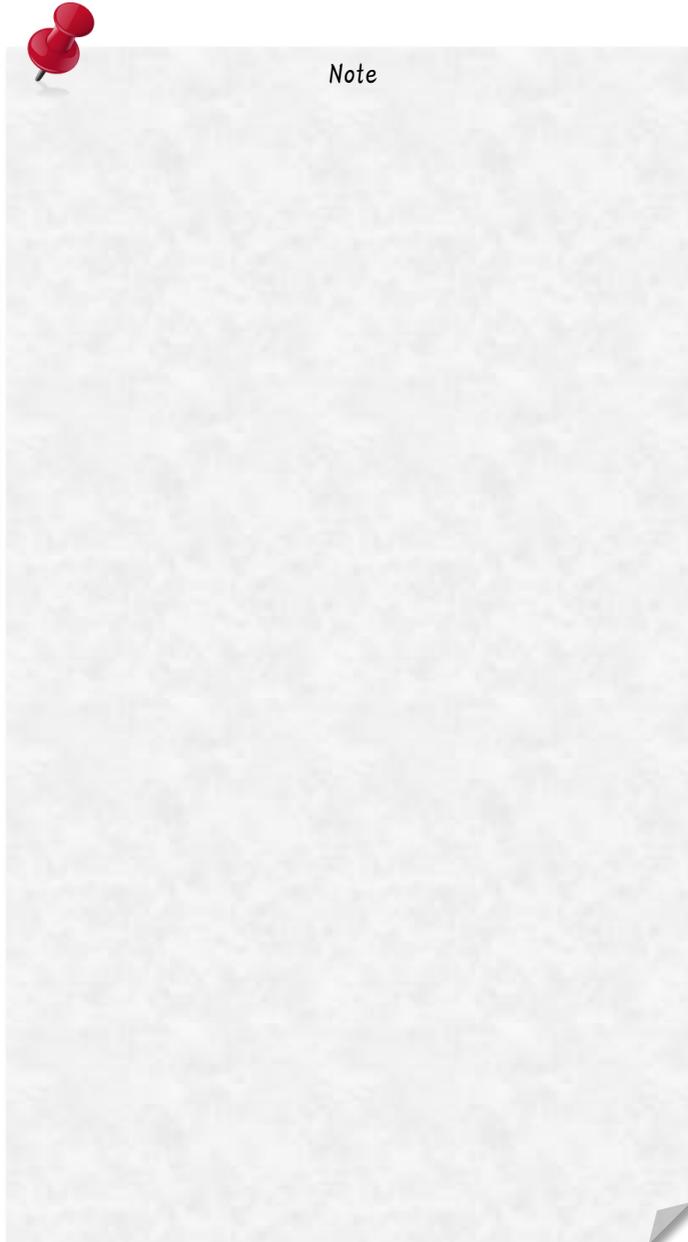


## 3.1 属性傾向

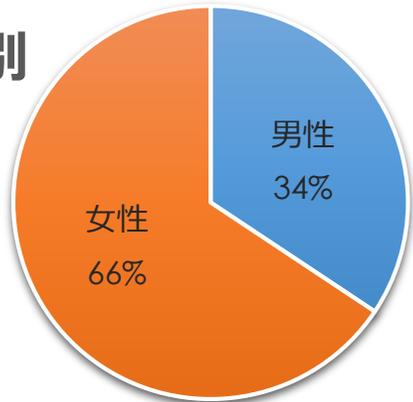


質問投稿者の属性傾向

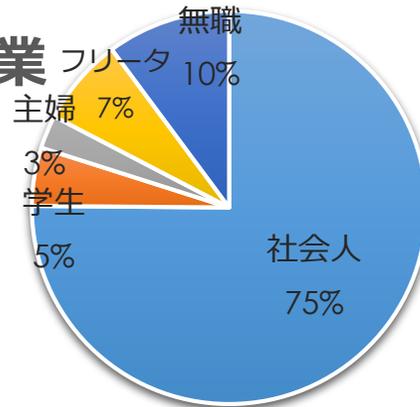
全体傾向と比べ、女性・社会人・30代の割合が大きい。



性別



職業



年代

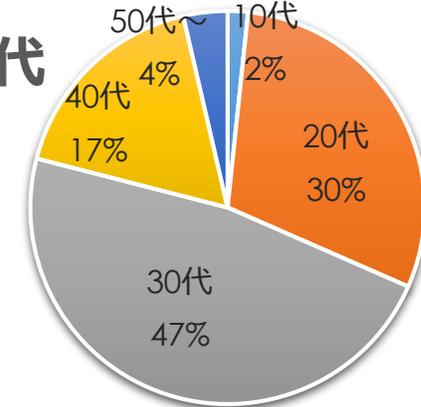
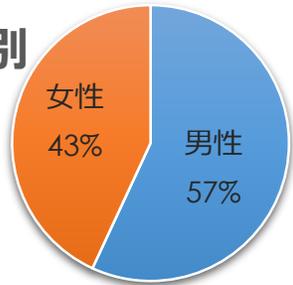
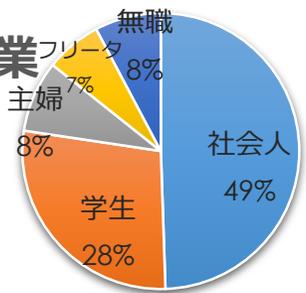


Figure 3.1.1 : 質問データ属性傾向

性別



職業



年代

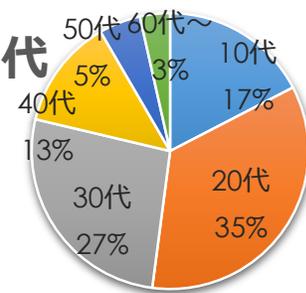
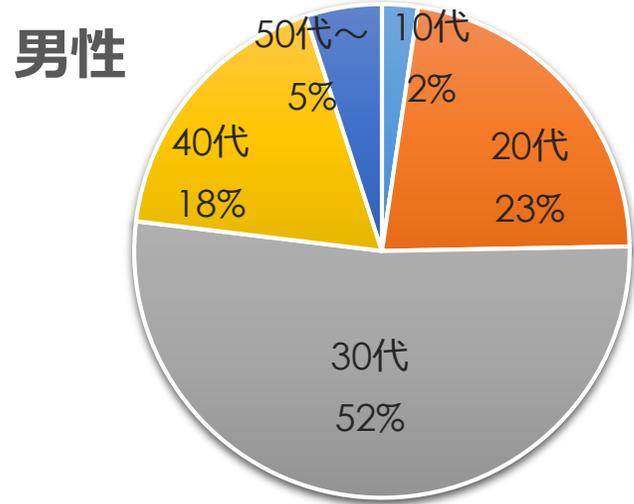


Figure 3.1.2 : OKWave全質問データ属性傾向

# 質問投稿者男女の年代の違い

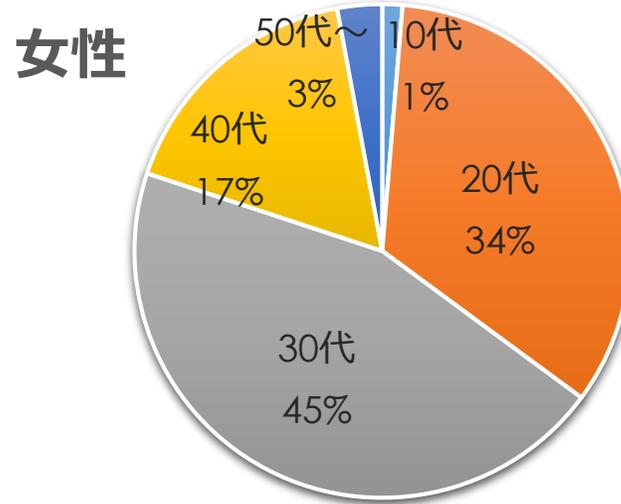
## 投稿者の男女別年代比率を調査

**女性の方が20代の比率が高く、若い世代が多い。**



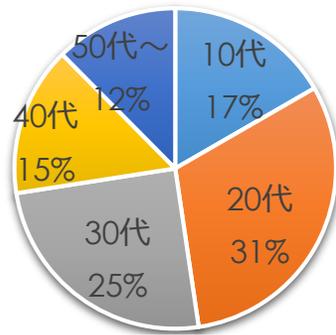
平均：34.2歳

Figure 3.1.3\_1：男性投稿者年代比率

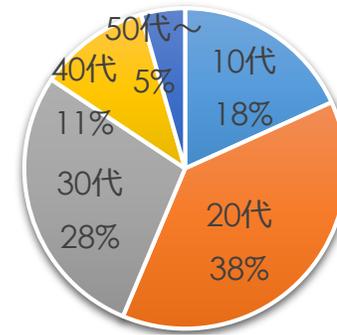


平均：33.1歳

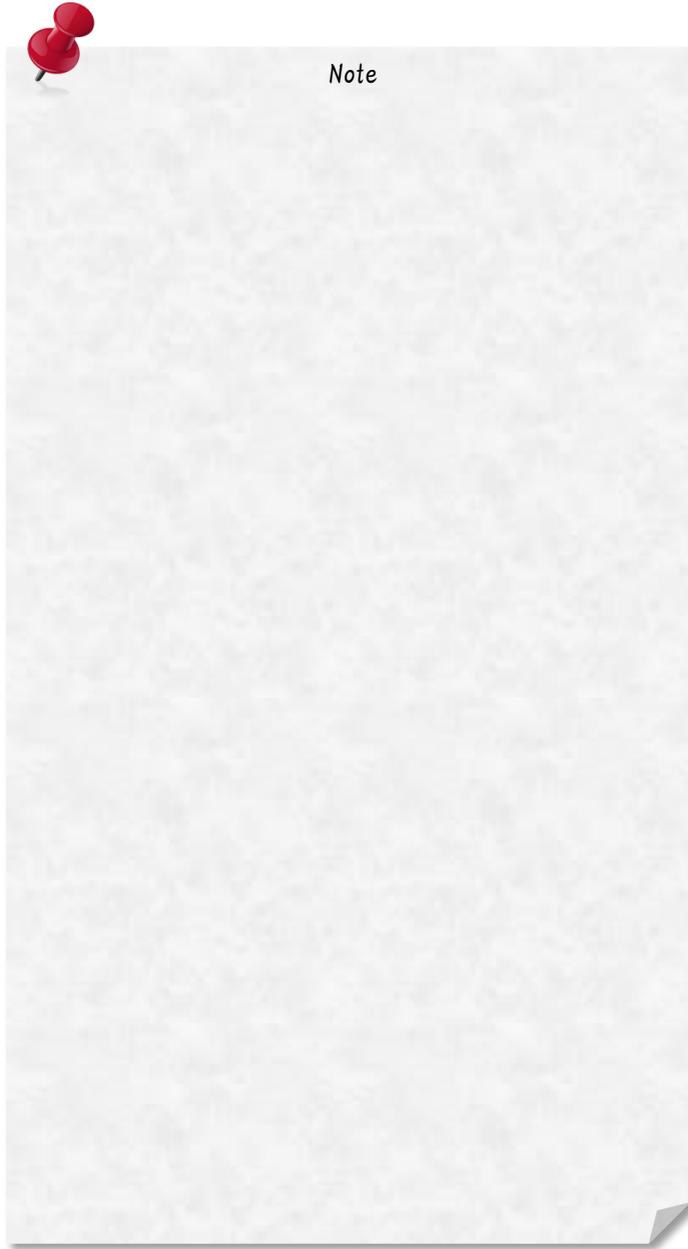
Figure 3.1.3\_2：女性投稿者年代比率



【参考】：OKWave全体男性年代比率



【参考】：OKWave全体女性年代比率



# 男女比率推移

## 質問投稿者男女比率の年別推移

**女性が増加傾向。**

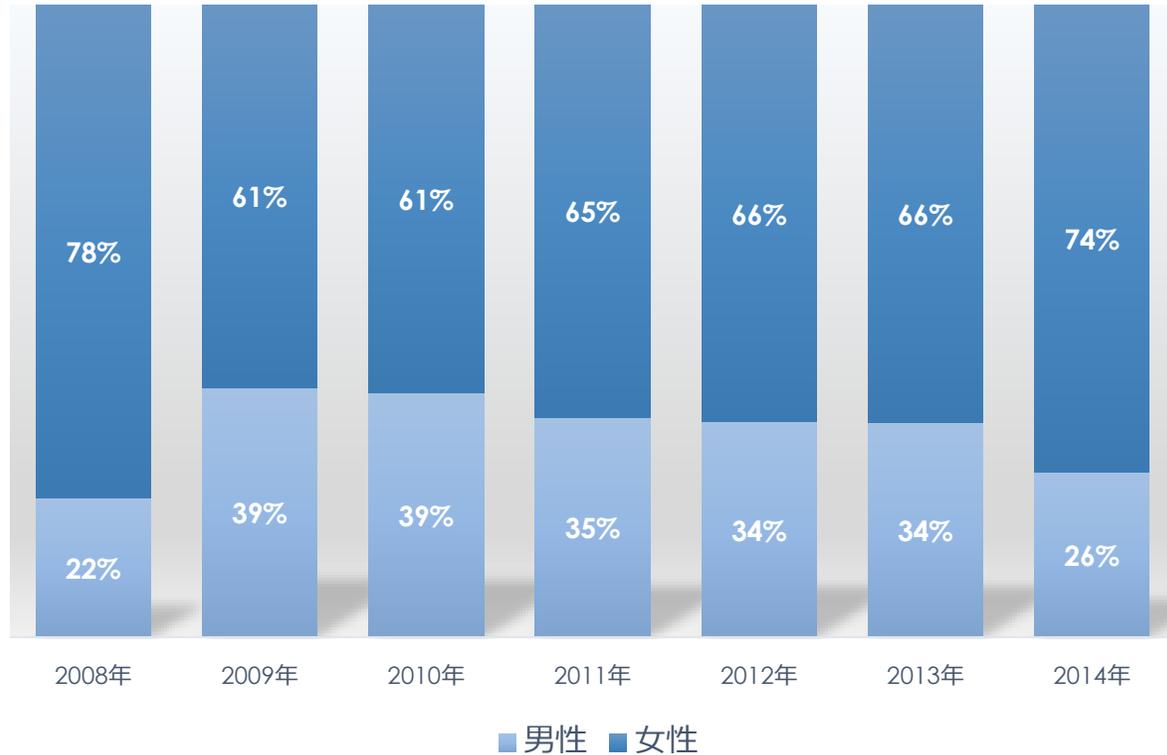
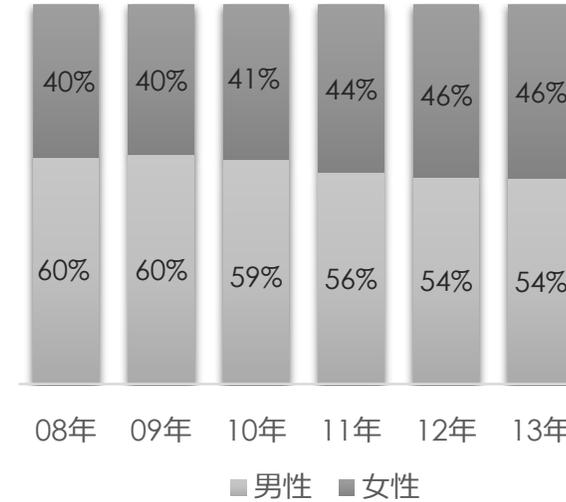


Figure 3.1.4 : 質問投稿者性別比率推移



【参考】OKWave全質問性別推移

Note

# 年代比率推移

## 質問投稿者の年代比率の年別推移

**常に30代がマジョリティとなっている。**

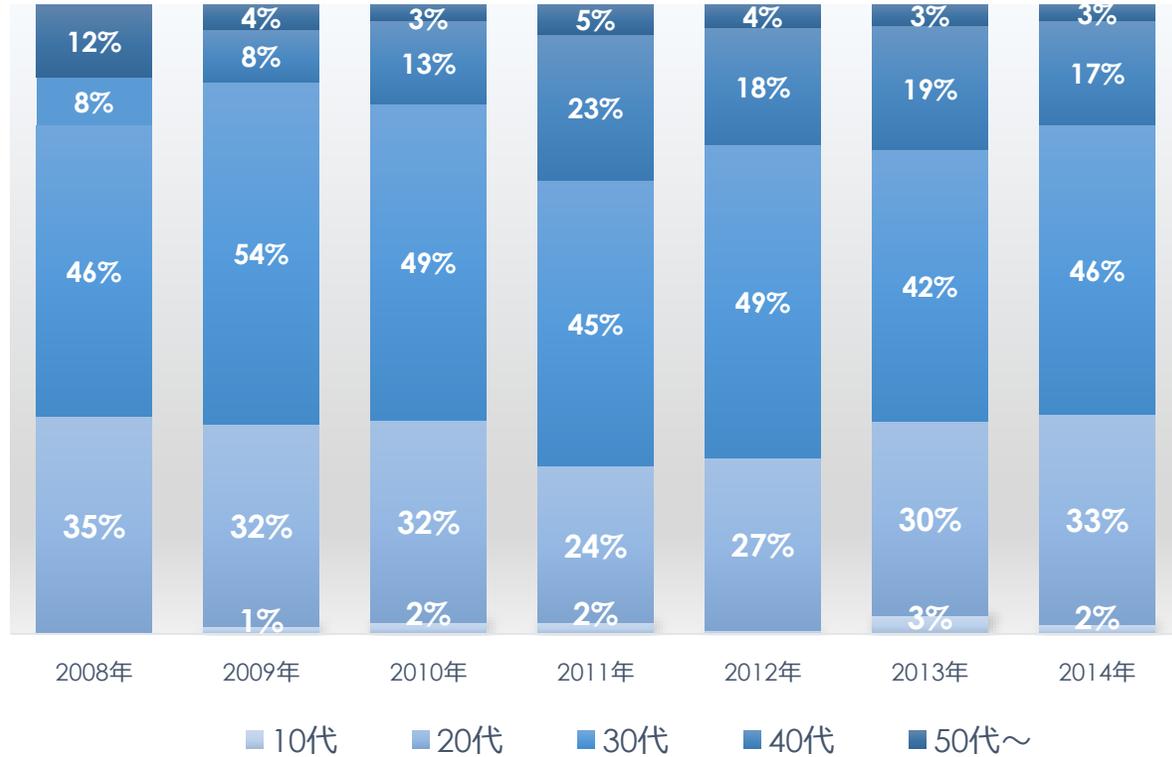
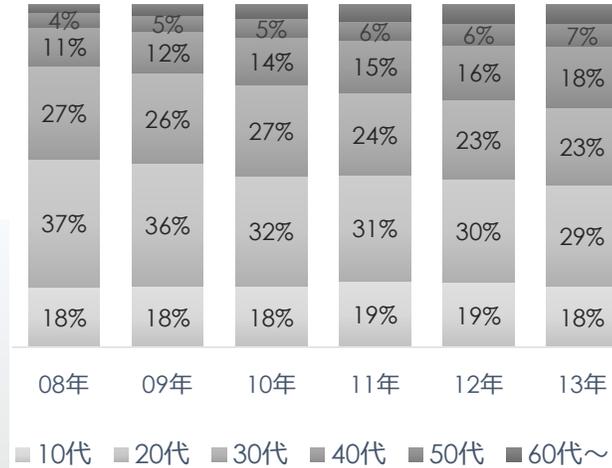


Figure 3.1.5 : 質問投稿者年代比率推移



【参考】 OKWave全質問年代推移

Note



Note

## 3.2 時系列推移

## 質問数の月別累計



5~6月および12月に質問が多い。

質問数

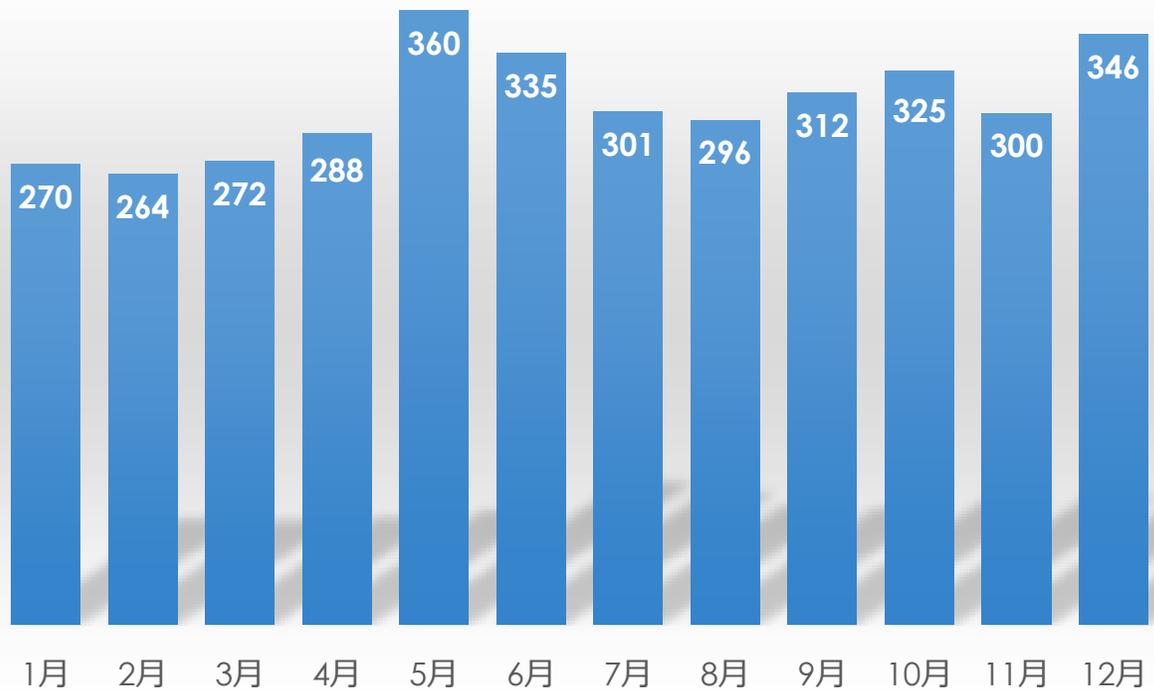
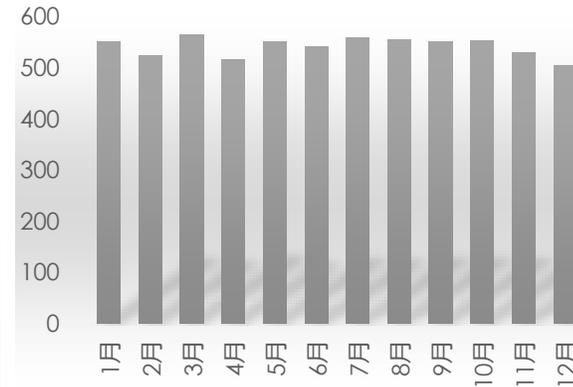


Figure 3.2.1 : 質問データ数月別累計

質問数(千件)



参考:OKWave全質問データ数時系列累計



Note

※2013年以前のデータで調査

質問数の年別推移



2009年以降急激に増加傾向にあり、Googleトレンドで「婚活」を調査した結果と類似する。

質問数

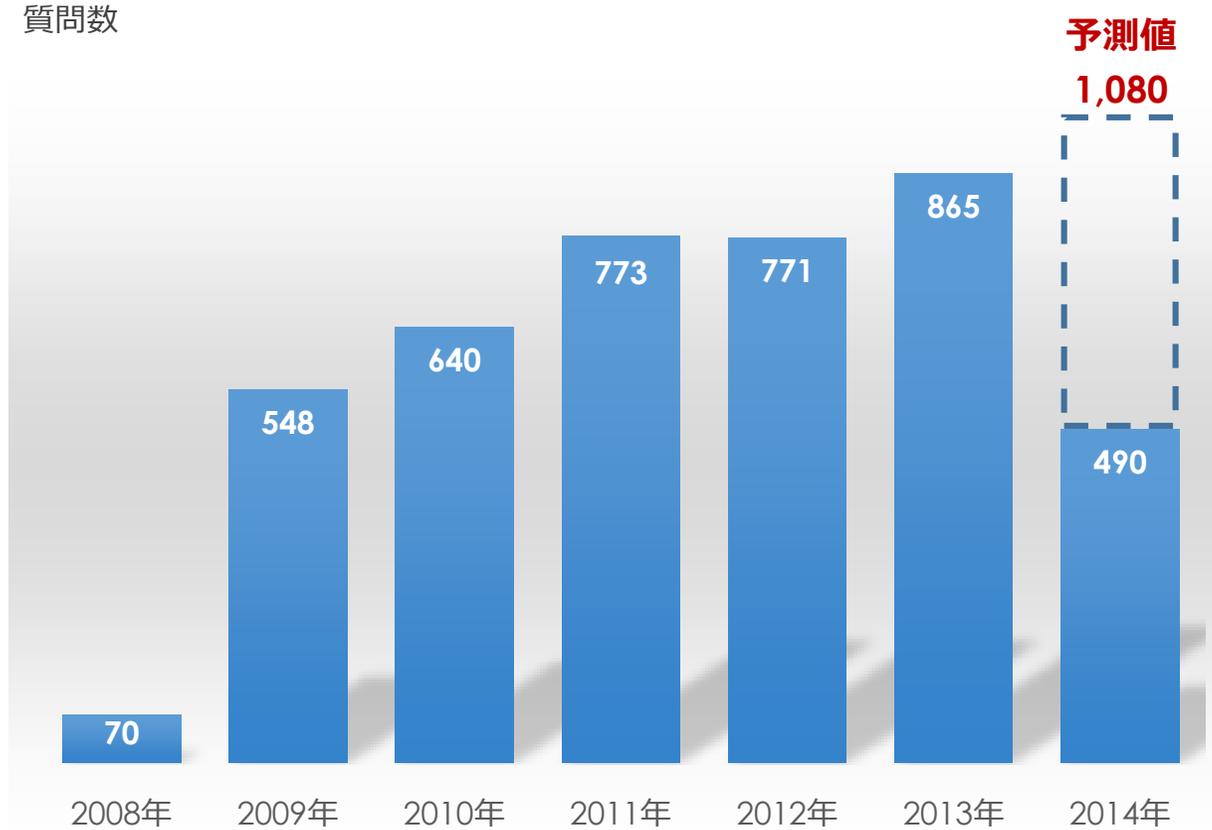


Figure 3.2.2 : 質問データ数年別時系列推移



Note

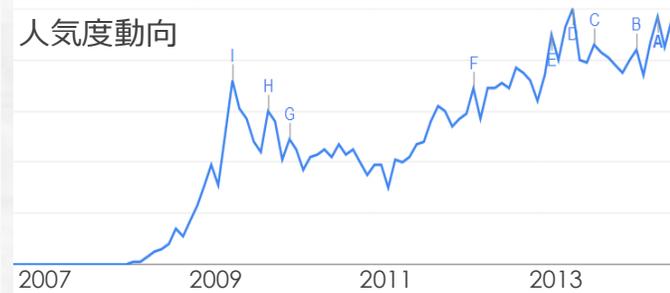
※2014年は6月初旬までのデータ数

※2008年以前のデータ数

2005年：1件

2007年：1件

人気度動向



【参考】 Googleトレンド「婚活」  
<https://www.google.co.jp/trends/>

# 婚活タイプ関心度推移

## 婚活タイプ別の質問数推移

**2013年から「婚活パーティ」を含む質問数が最大になっている。**

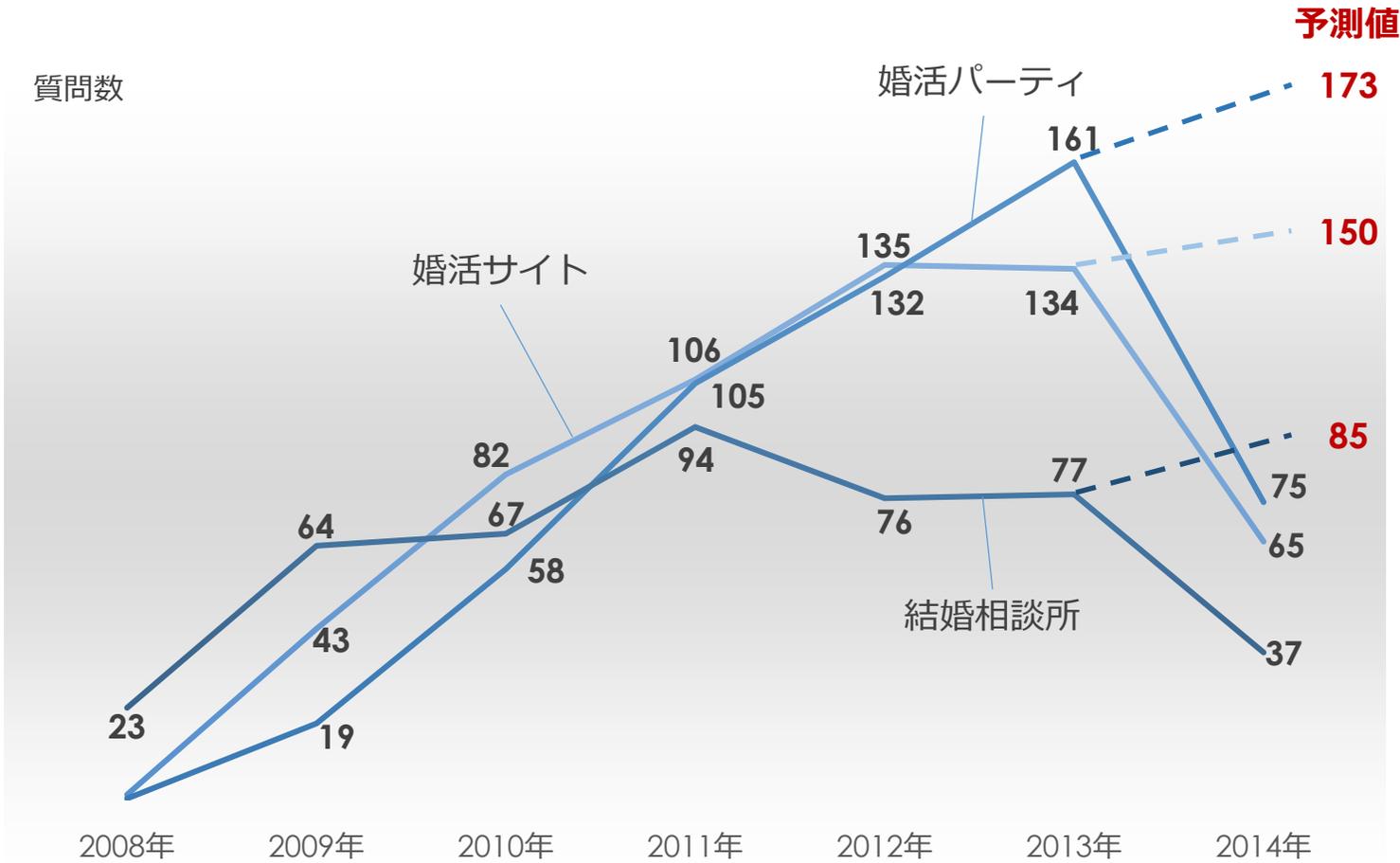


Figure 3.2.3 : 婚活タイプ別質問数時系列推移



Note

※2014年は6月初旬までのデータ数

# 婚活タイプ関心度推移

## 婚活タイプ別の回答数推移

**回答中でも「婚活パーティ」について言及するひとが13年に急増している。**

Note

※2014年は6月初旬までのデータ数

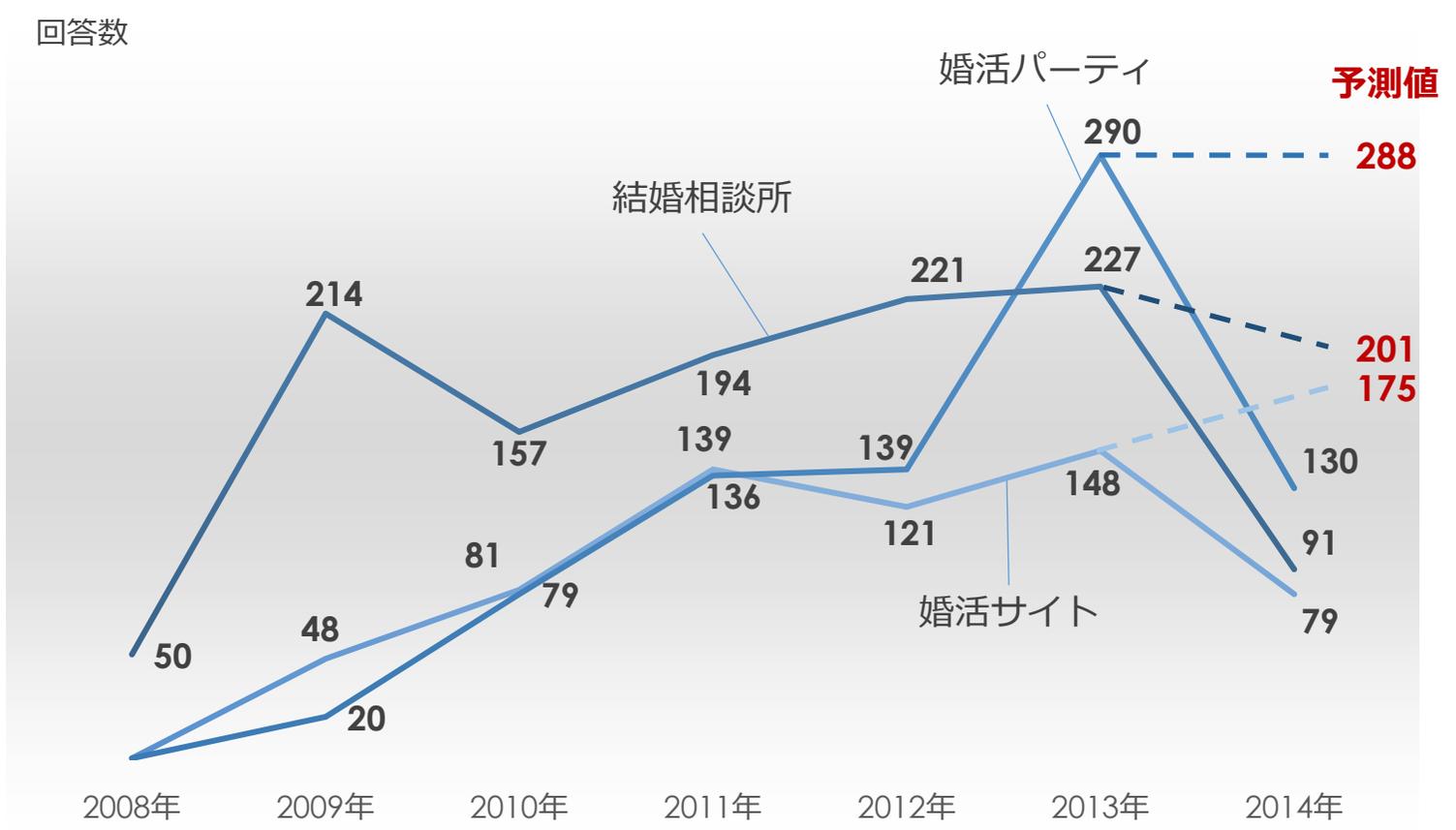
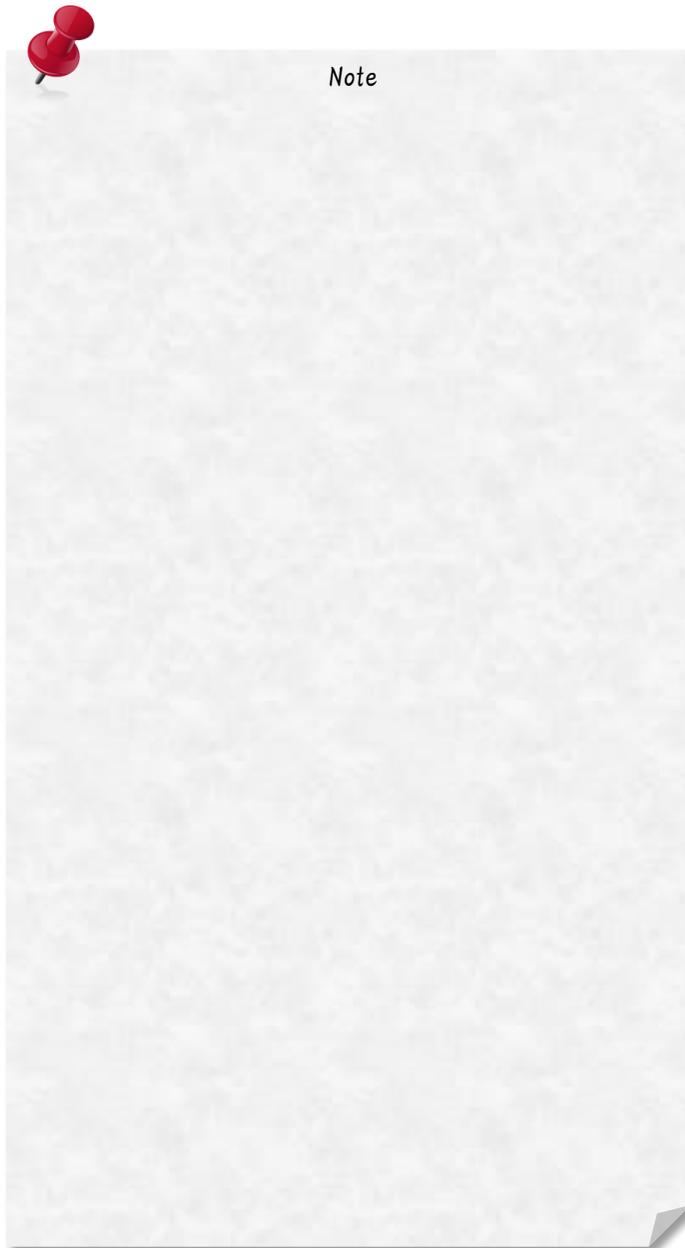


Figure 3.2.4 : 婚活タイプ別回答数時系列推移

## 3.3 簡易集計



## 婚活タイプごとの質問数比較



婚活サイト/パーティの他に昔ながらのお見合いについても質問数は多い。

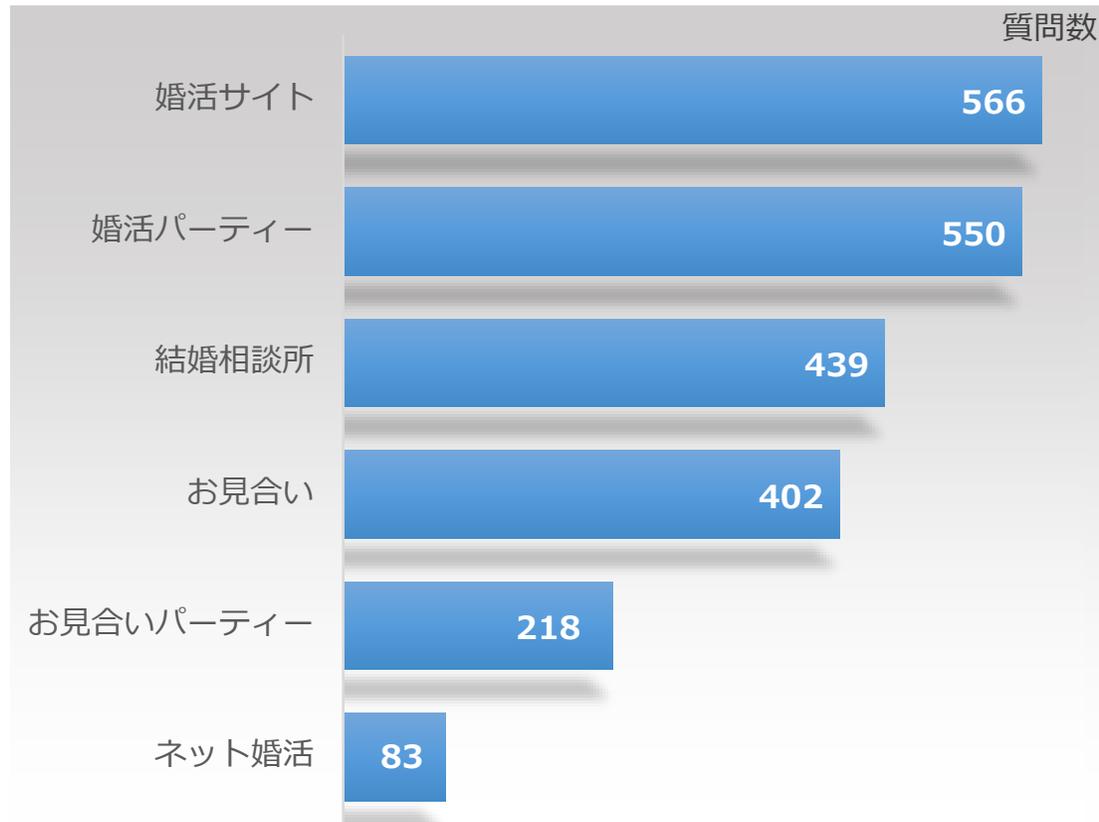


Figure 3.3.1 : 婚活タイプ別頻出質問数



Note

## 婚活タイプごとの質問数比較

**男性は婚活パーティが最も多く、女性は婚活サイト・婚活パーティ・結婚相談所・お見合いと幅広く関心を持っている。**

男性

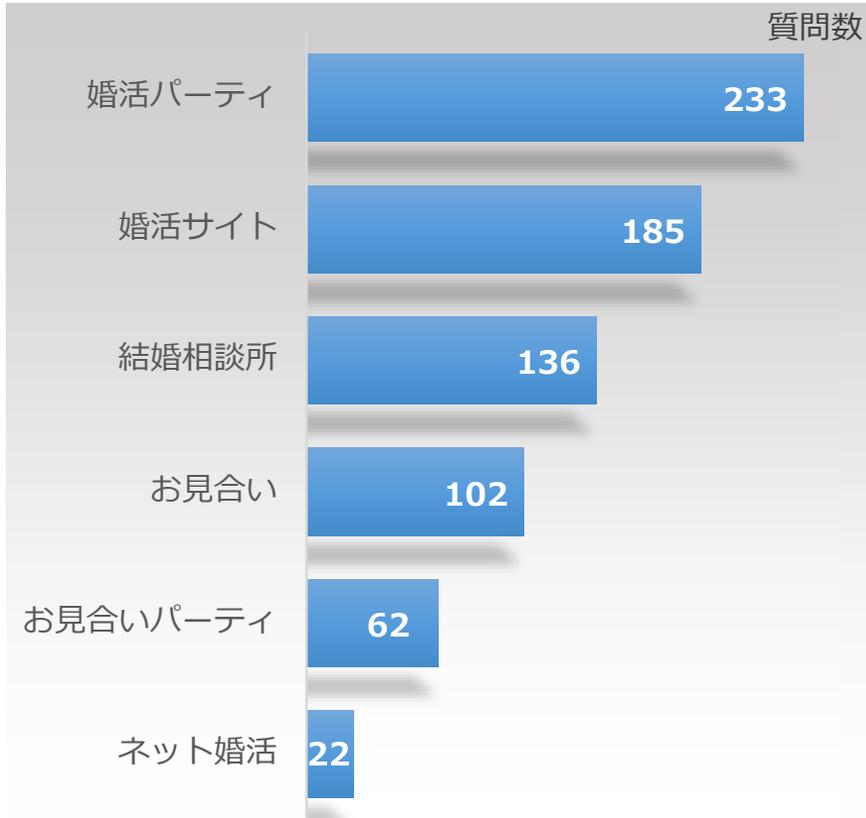


Figure 3.3.2 : 婚活タイプ別頻出質問数(男性)

女性

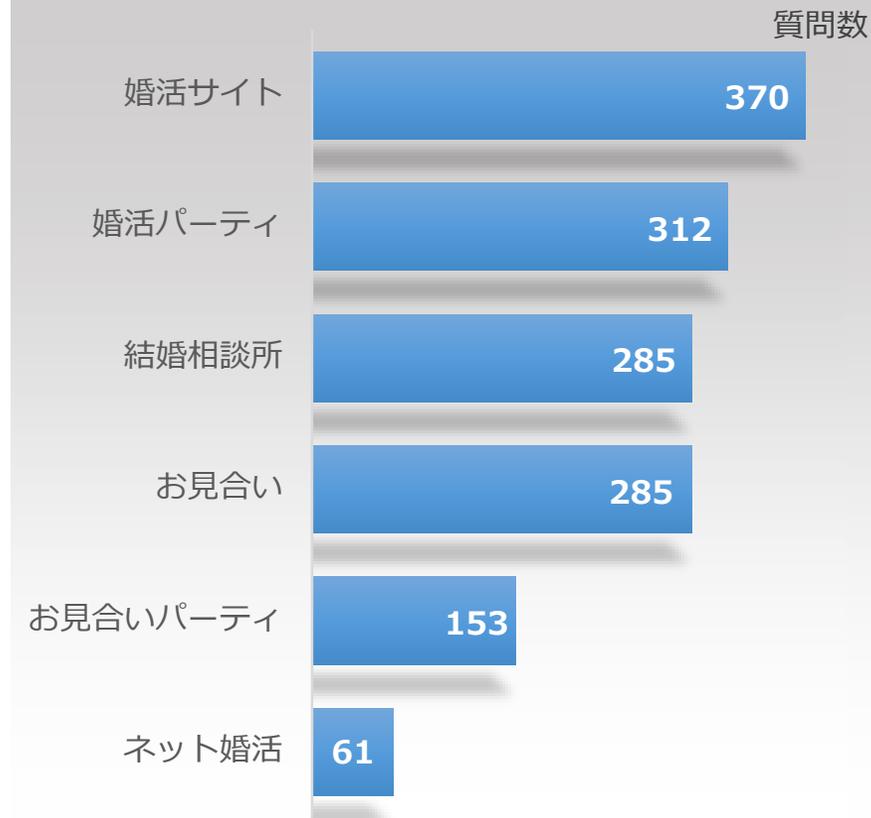


Figure 3.3.3 : 婚活タイプ別頻出質問数(女性)



# 男女別婚活タイプ関心度推移

## 男女・婚活タイプ別の質問数推移

2013年までは男性は「婚活パーティ」が、女性は「婚活サイト」が特に上昇傾向。

Note

※2014年は6月初旬までのデータ数

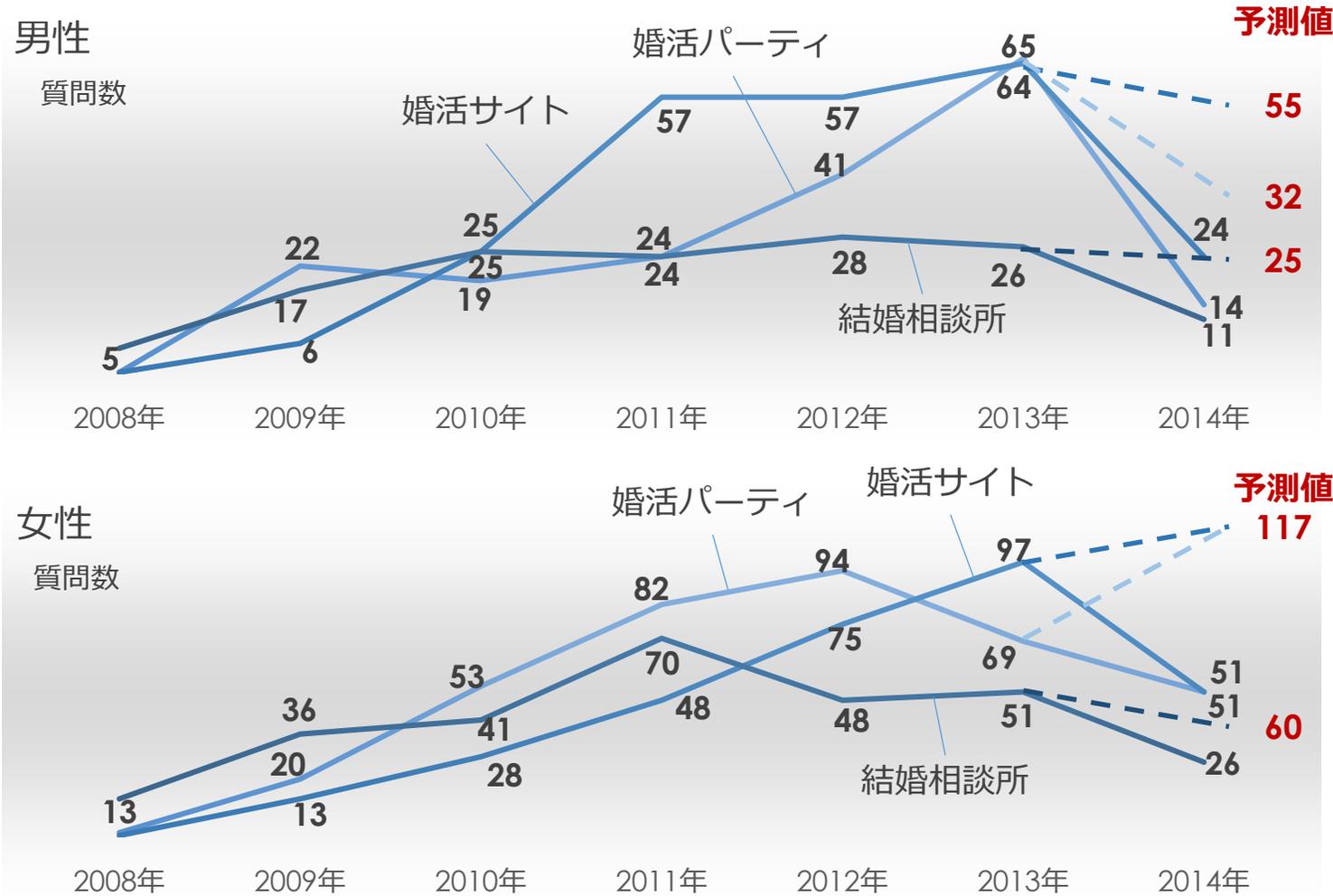


Figure 3.3.4 : 男女別婚活タイプ別質問数時系列推移

## サイト・サービスへの関心

### 婚活関連サイト・サービス名ごとの質問数比較

**「エキサイト」が最も多く出現している。**

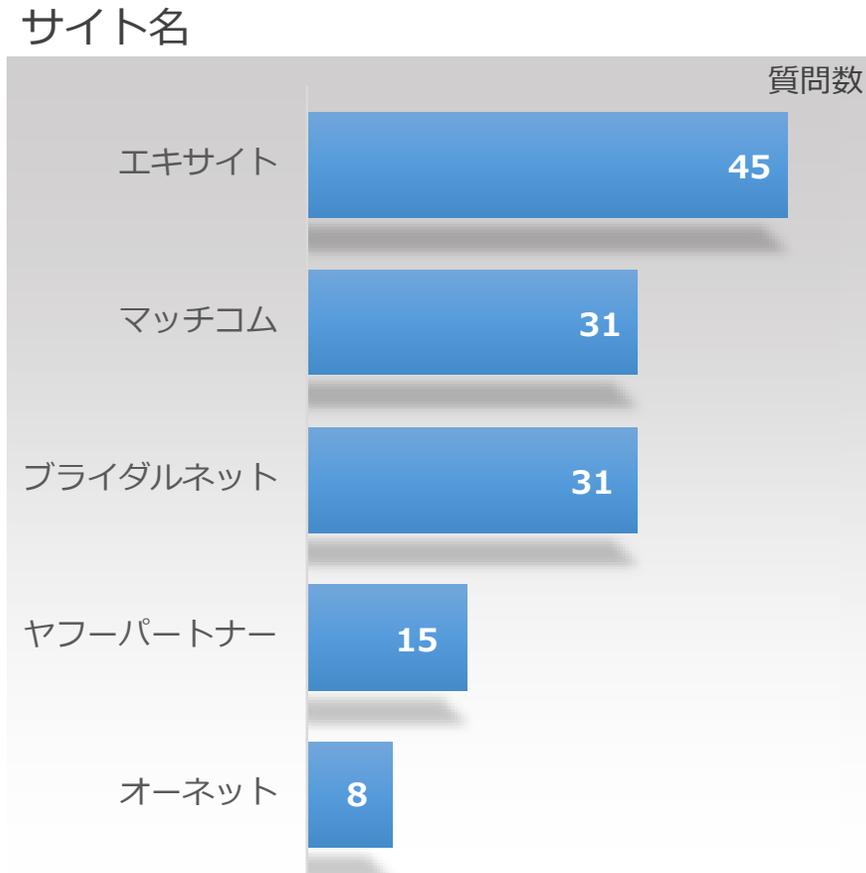


Figure 3.3.5 : 婚活関連サイト別頻出質問数



Note

話題に挙がる年齢

キーワードとして記述されている年代・年齢ごとの質問数比較

**30歳前後の話題がもっとも多い。**

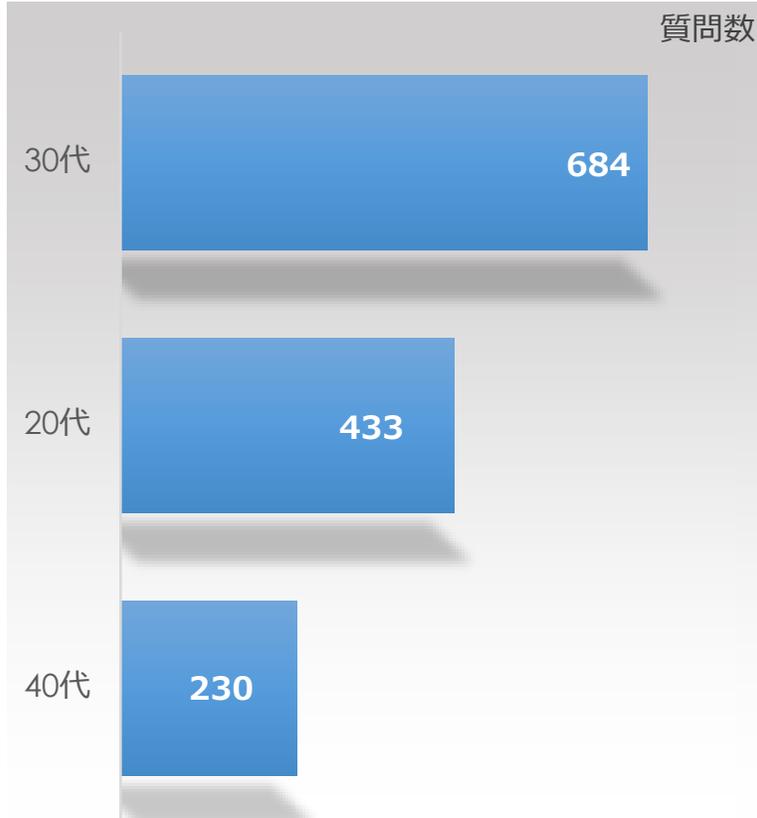


Figure 3.3.6 : 話題になる年代

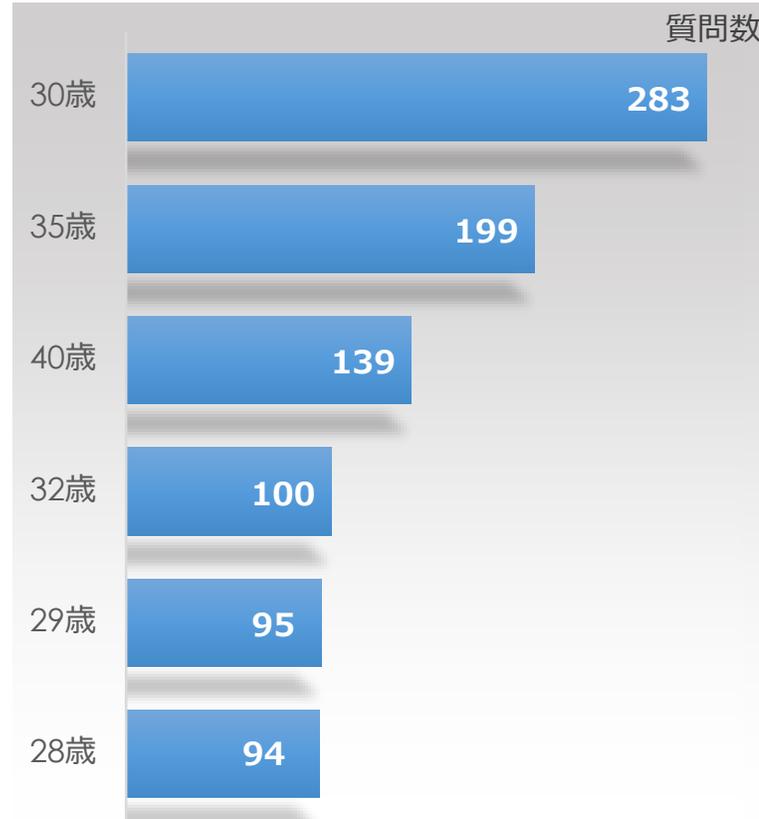
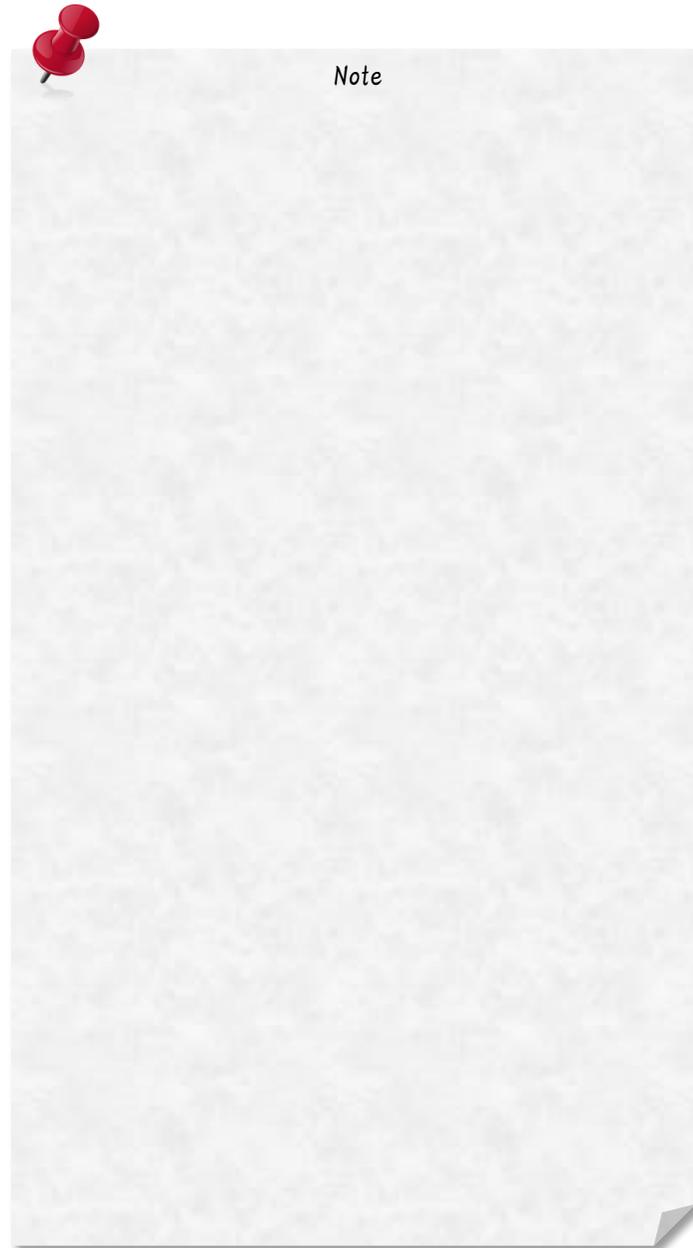


Figure 3.3.7 : 話題になる年齢



## 4.1 キーワード分析



### Note

- ◆ キーワード分析は、ある特定のキーワードについて、関連するワードや話題を調査することで、ユーザが製品やサービスに対して持つ悩み・要望・疑問点などを明らかにすることを目的としている。
- ◆ 本セクションでは、質問内容の全体傾向に加え、婚活のタイプ別の内容および時系列の内容変化について調査を行った。
- ◆ 質問内容の全体傾向としては、婚活を通じて出会った後にメールやデートをする際に悩みを抱えている人が多いことがわかった。
- ◆ 婚活パーティでは特に男女で気にしているポイントに顕著な違いがあることがわかった。
- ◆ 質問内容は2009年頃に比べ、近年では結婚よりもまずは出会って関係を維持することに関心を寄せる傾向がみられた。



# 「婚活パーティ」の傾向

## 「婚活パーティ」の記述がある質問で使われているワードの関係性を可視化

「メール」「連絡」「デート」などパーティ後の話題が多い。

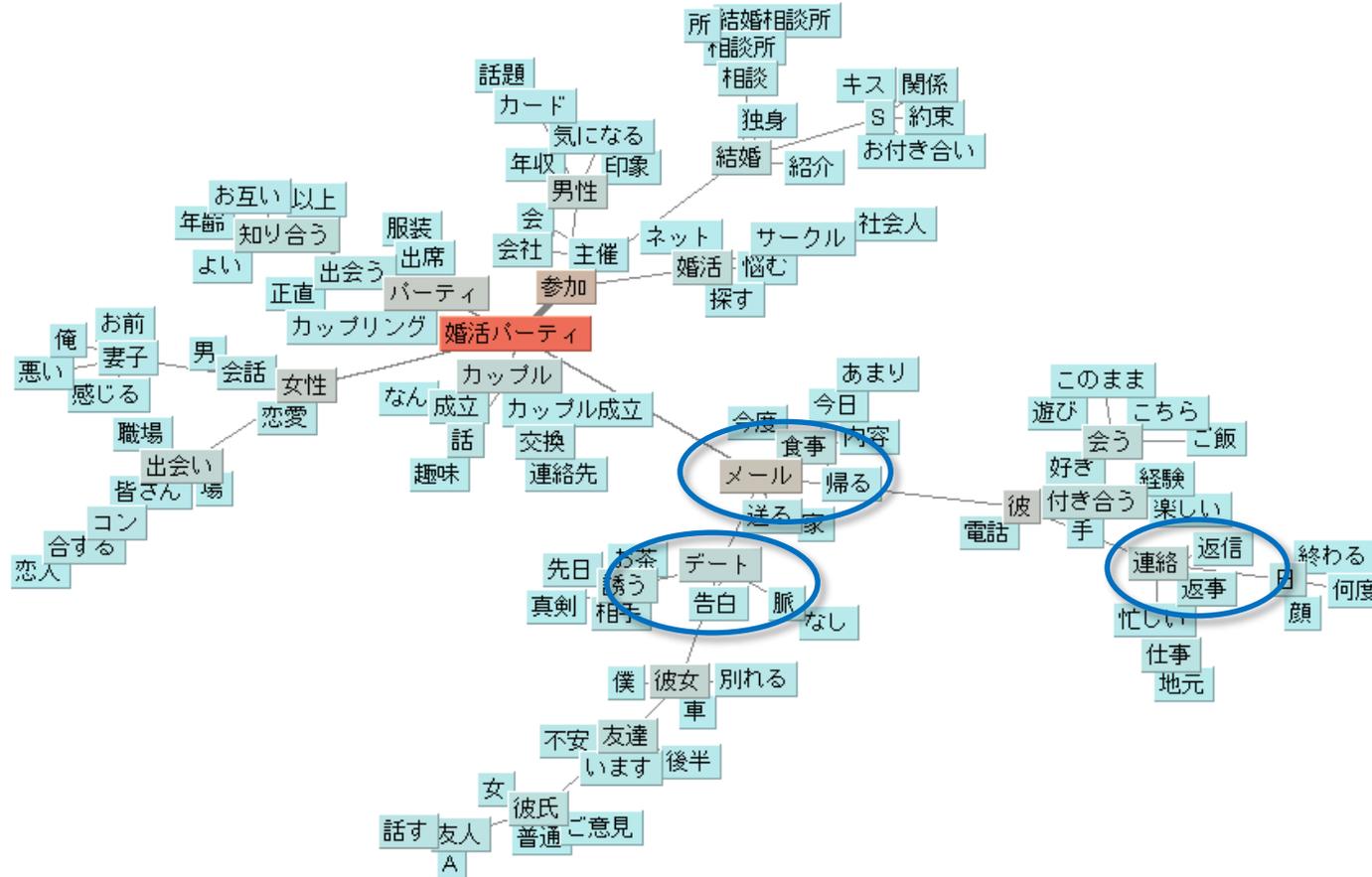


Figure 4.1.2 : 「婚活パーティ」関連質問データワード関係図

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離に近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

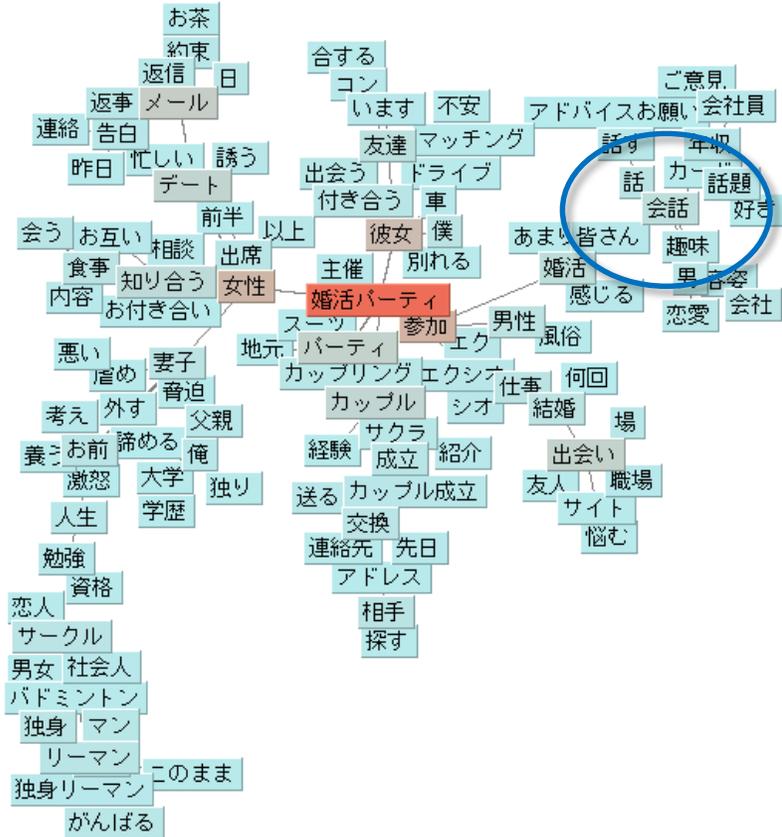
**考察** パーティで築いた関係をいかに成就・維持していくかについてのアドバイスを欲している人が多いと思われる。

# 「婚活パーティ」の傾向 男女比較

## 質問で使われているワードの関係性を可視化

**男性は「会話」女性は「服装」** についての話題が出現している。

男性



女性



Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

Figure 4.1.3\_1 : 「婚活パーティ」ワード関係図(男性)

Figure 4.1.3\_2 : 「婚活パーティ」ワード関係図(女性)

**「会話」に困っている男性はひとまず女性の「服装」を褒めるところから始めてみるのも一つの手であると思われる。**

# 「婚活パーティ」男女の感覚の違い

## 質問で使われているワードの関係性を可視化

**男性は「デート」「付き合う」などカップル成立後に悩み始める。一方で女性は「服装」「人見知り」などパーティへの参加に不安を抱いている。**

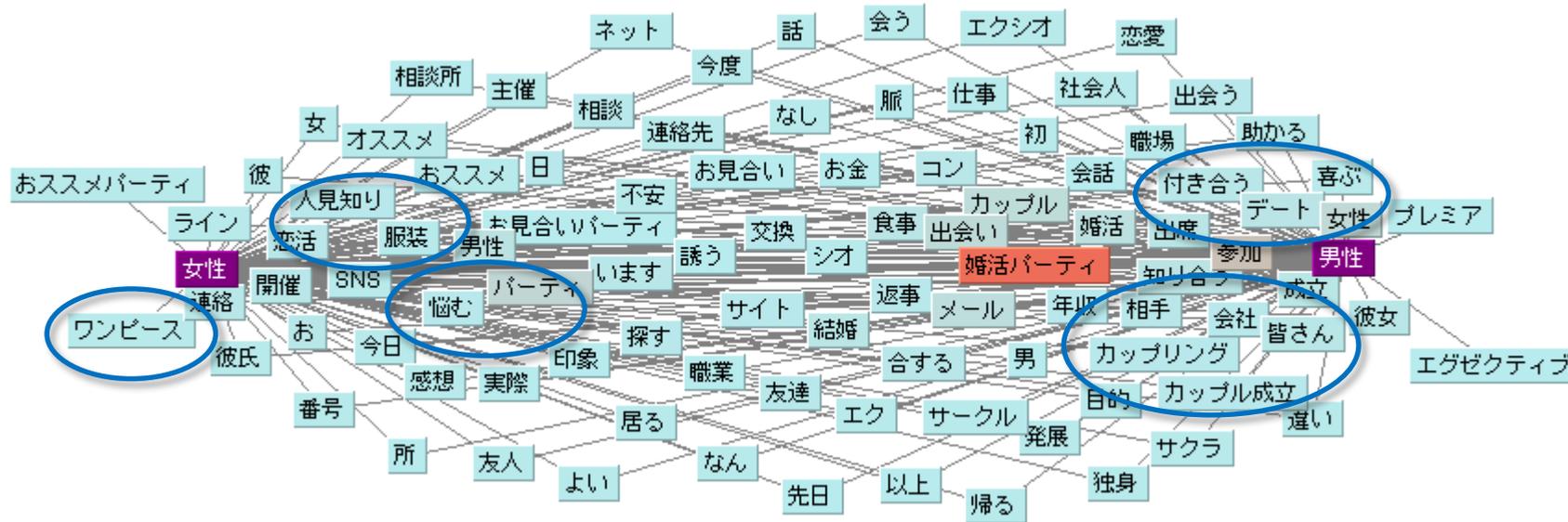


Figure 4.1.4 : 質問データワード男女間比較



Note

【図の見方】

- 紫色のワードに距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

**男性はまずパーティに集中して女性の服装を気に掛けるべきであり、男性に対しては遊びに行きたい場所などの話題が喜ばれる可能性が高い。**

# 「婚活パーティ」関連質問データ

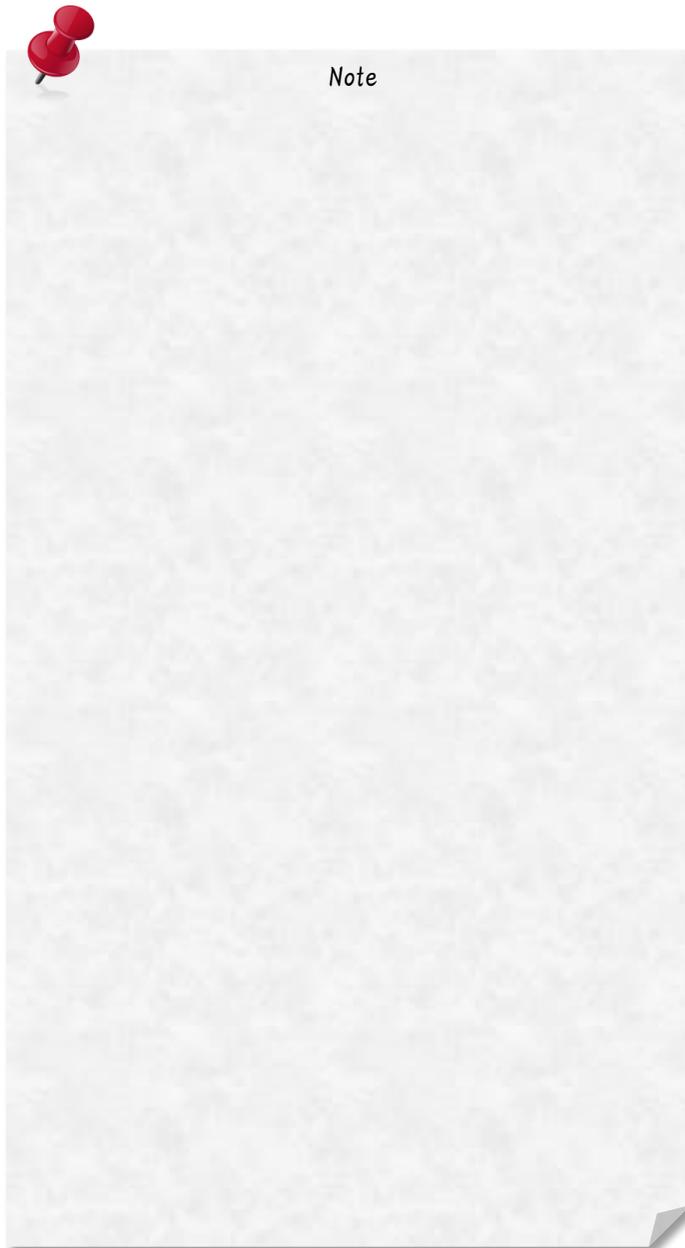
## 「婚活パーティ」関連質問データ

婚活しています。メールの頻度が分かりません。こんばんは。よろしくお願ひします。私は30代半ばを過ぎて婚活している女性です。婚活パーティーに参加してある男性とカップルになりました。30代半ばの男性なのですが、メールを頂ける回数が非常に少なくて心配です。一度食事をしました。楽しかったですという内容のお礼メールとまたどこかへ遊びに行きたいという旨のメールを送りました。返事には〇〇か、〇〇がいいかなあ？みたいなメールが来ましたがそれ以降メールが来ないのはもう諦めた方が良いでしょうか？また、30代後半の男性は仕事も忙しい年代だと思ひますが、知り合ったばかりの女性にメールなんてあまりしないものでしょうか？映画のCMにもありましたが、興味ないとやっぱりメールの頻度も少ないと考えた方がいいのでしょうか？こちらから頻繁にメールを送るのも躊躇われます。一度、メール交換のみした男性から仕事がいづ休みなのかという問い合わせメールがあり、返事をしましたが、その続きのメールがありません。どうということなんでしょうか？時間が空いてしまうとテンションが下がってしまうので、私は会えない時はメール交換していろいろお互いの事を知りたいと思ひますが、男性は違うのでしょうか？

なかなか出会いがないため、婚活パーティーに何度か参加しています。顔は平均的かつ年収も平均でいわゆる普通の人間だと思ひます。(コミュカのみが中の下ぐらいです)もともと、こういう場に行くのが慣れていなかったためはじめのへんはまったく話せなかったのですが徐々に慣れてはきました。いつも参加するのは、1対1で一人当たり3分程度で10人ほどと。3ふんといつても、短いようで長いですが向こうの女性が会話がうまい人だとひとつの話題で3分持ちます。しかし、こちらはコミュカが低く相手もおとなしい子だと(中略)お互いがある程度知識がある趣味なら話せるのですが知識がないものだとどうしても楽しくない会話になってしまいます。(中略)半沢直樹がはやっていたときも好きなドラマ、映画で半沢と書いている人も居ましたが実際はなすと1分も持ちません。アドバイスください

初・婚活パーティー。いつもこちらのサイトでお世話になっています。今度初めて婚活パーティーに参加する27歳女です。服装はワンピースが無難だと思ひてのですが、手持ちのワンピースがカジュアル過ぎたり、結婚式でも使えたりするものしかありません。ワンピースは新しく購入するとして、何か服装についてアドバイスがあれば教えてください。よろしくお願ひいたします。服装以外のことでも嬉しいです。

Table 4.1.1 : 「婚活パーティ」質問データ



「婚活サイト」に関する傾向

「婚活サイト」の記述がある質問で使われているワードの関係性を可視化

「メール」のやり取り・内容に関する話題が多い。

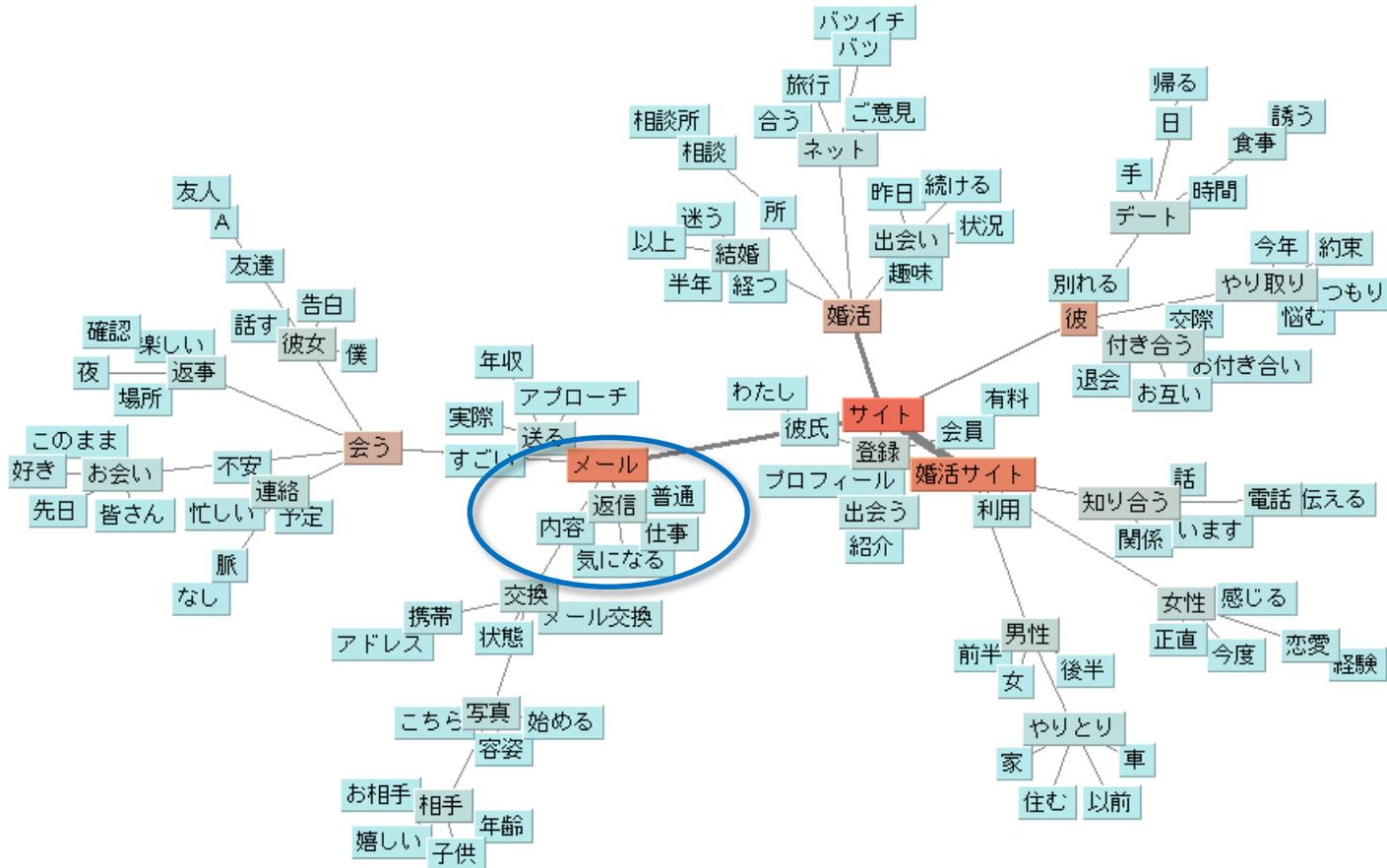


Figure 4.1.5 : 「婚活サイト」関連質問データワード関係図



Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離に近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

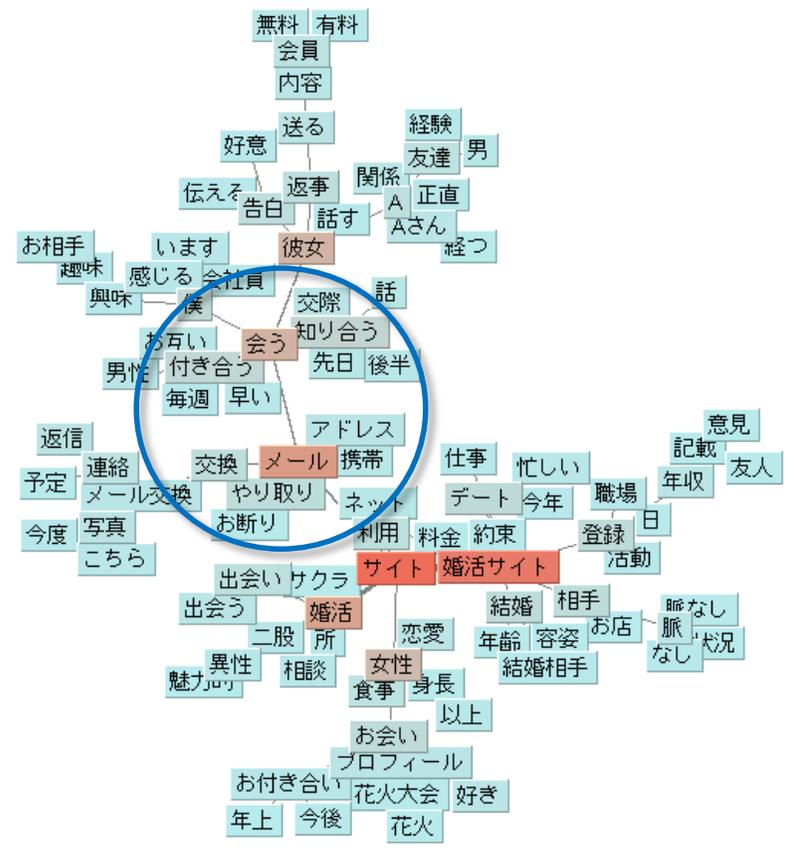
**考察** メールでのやり取りから実際に会うまでのサポートにニーズがあると思われる。

「婚活サイト」男女の感覚の違い

質問で使われているワードの関係性を可視化

男女ともにいかにしてメールを続けて、実際に会うに至るかに関心が置かれる。

男性



女性

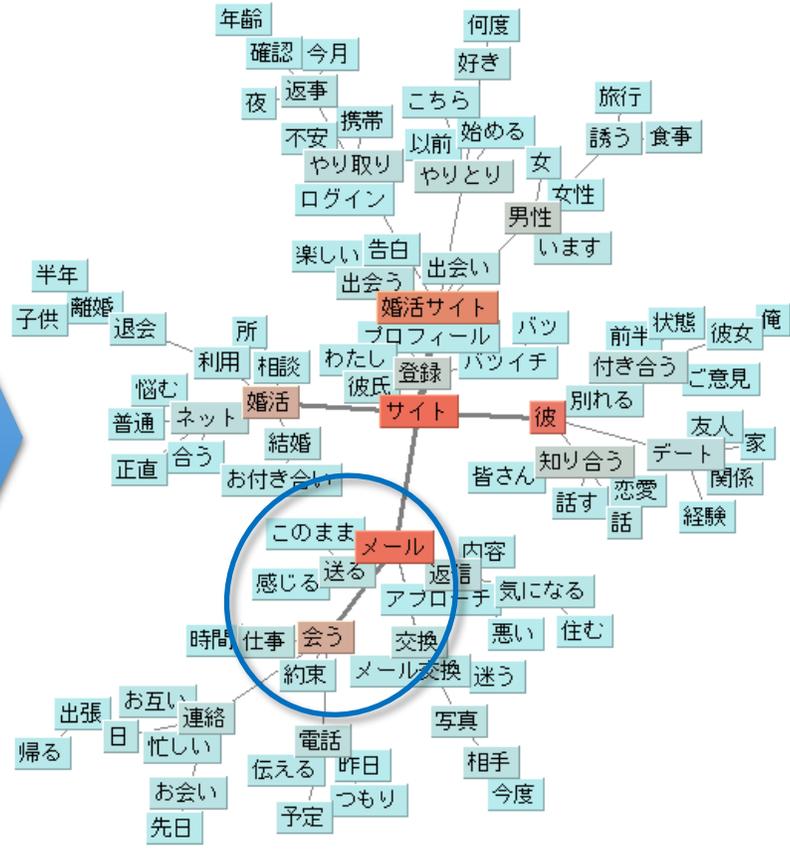


Figure 4.1.6\_1 : 「婚活サイト」ワード関係図(男性)

Figure 4.1.6\_2 : 「婚活サイト」ワード関係図(女性)

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード



「出会いのきっかけ」だけでなく実際に会えるまでのアフターケアにも特にニーズがあると思われる。

Q & A には発見がいっぱい!

「婚活サイト」質問データ

**男性からのメールが完結していて続かない。**婚活サイトでメールをやり取りしている男性がいます。お互い30代です。並行して何人かの方とやり取りすることもあり、他の方とは特に問題はないのですが、一人の方とはメールを続けるのがちょっと大変です。その**男性のメールはいつも完結していて、こちらが毎回新しいネタを探して送らないといけません。**メールを送る際に、男性への質問などとともに、向こうから質問をしやすいように軽くこちらの情報を送ったりもしているのですがいつもスルーして、こちらの質問に答えるだけです。(中略)婚活サイトなので、会ったこともない人ですし、プロフィールにある数少ない情報から毎回ネタを拾い上げるのは大変です。正直面倒くさくなってきて、メールやめちゃうかなとも思うのですが、そしていつもならここでメールをやめてしまうのですが、その人は珍しくこちらもいいかなと思う方だったので、メールだけで判断するのはもったいないかなという気もしています。(中略)私もそんなにメールにマメな方ではないので、長文ですが一日一往復程度です。こういう相手との**メールでの会話を弾ませる方法何かありますか？もしくはこの人はもうやめておいた方がいいですか？**もしくはもう早い段階で会って判断するのがいいかなという考えもあります。どう思いますか？

メールしてからお会いするまで。婚活サイトでのメールについて、質問をさせていただきました。みなさんは、**メールを始めてからお会いするまでの期間はどのくらい持たれていますか？**もしくは、どのくらいが一般的なものなのでしょうか？わたしは3ヶ月以上メールをしている方がおまして、今はプライベート携帯でやりとりをしています。**メールの中の雰囲気はとてもよいので、一度お会いしてみたいな~と思っています。それで、何度かお誘いしてみたものの、なかなかお忙しいらしく具体的な話になっていかないのです。**でも、メールだけは続いているという感じで、とても雰囲気はよいのです。だらだらとメールをしていても、相手の方の勝手なイメージもできてしまうような気もしてしまうのですがお相手のほうは、メールでの時間を暖めてからがいい。というようなスタンスらしく。でも、**お誘いするたびに具体的な話になっていかないの、本当は会う気がないのかな、とむなしくなったり苦しくなったりします。**このような体験をされた方、いらっしゃいますか？(以下略)

メールの返信が急にこなくなったときは？はじめまして。2週間前婚活サイトでメールアドレスを交換し合って、メールの1週間くらいやり取りをした後1度会うことになりました。**映画とご飯に行って、帰り際にまた次に会う約束をして帰ったのですが、翌日から、メールが全く返ってこなくなりました。ただ、その後も、2回くらい「お疲れ様、仕事忙しそうだけど体は大丈夫？」のようなメールを送ってみましたが、やっぱり返信はありません。**個人的にはこのまま終わらせたく無いと思っておりますが、やっぱり脈なしなのでこのまま終わらせたほうが良いのでしょうか。それとも、**駄目もとで、いつか返事がくるかもと、2~3日くらいのペースで「お疲れ様メール」を送って見ても良いのでしょうか。**

Table 4.1.2 : 「婚活サイト」関連質問データ



「デート」に関する傾向

質問で使われているワードの関係性を可視化

デートに関する質問では、「告白」するタイミング、「食事の誘い方」「手をつなぐ」タイミングなどが出現している。

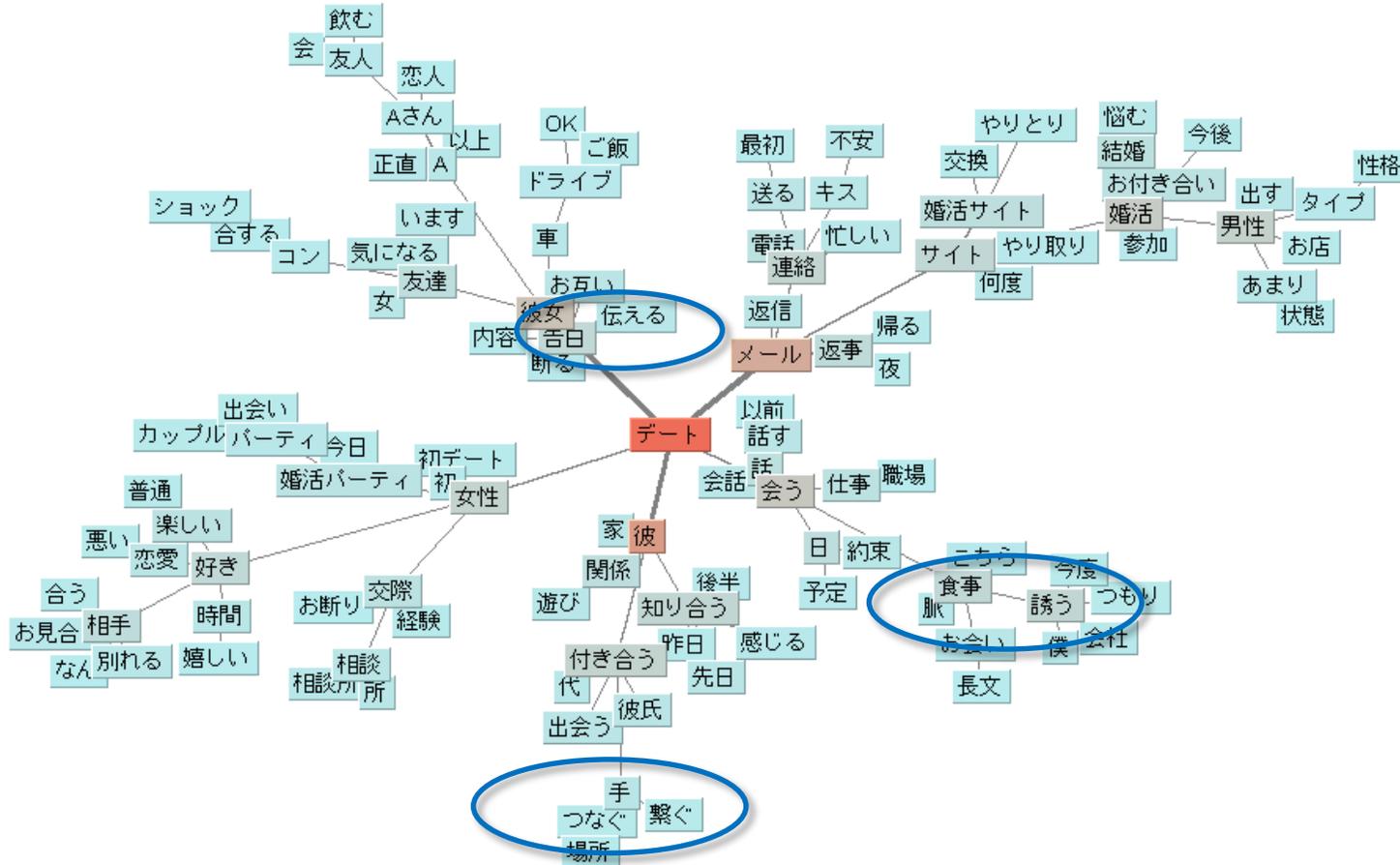


Figure 4.1.7 : 「デート」関連質問データワード関係図

**考察** これまで出会いが少なかった人が多いため、手ほどき・マニュアルを必要としている可能性が高い。

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離に近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

# 質問内容の時系列変化

## 質問で使われているワードの関係性の変化を可視化

2009年は「結婚」を中心として「条件」や「年収」が出現している。  
 一方で2011年以降は「婚活」「メール」などが中心で出現している。

2009年

2011年

2013年

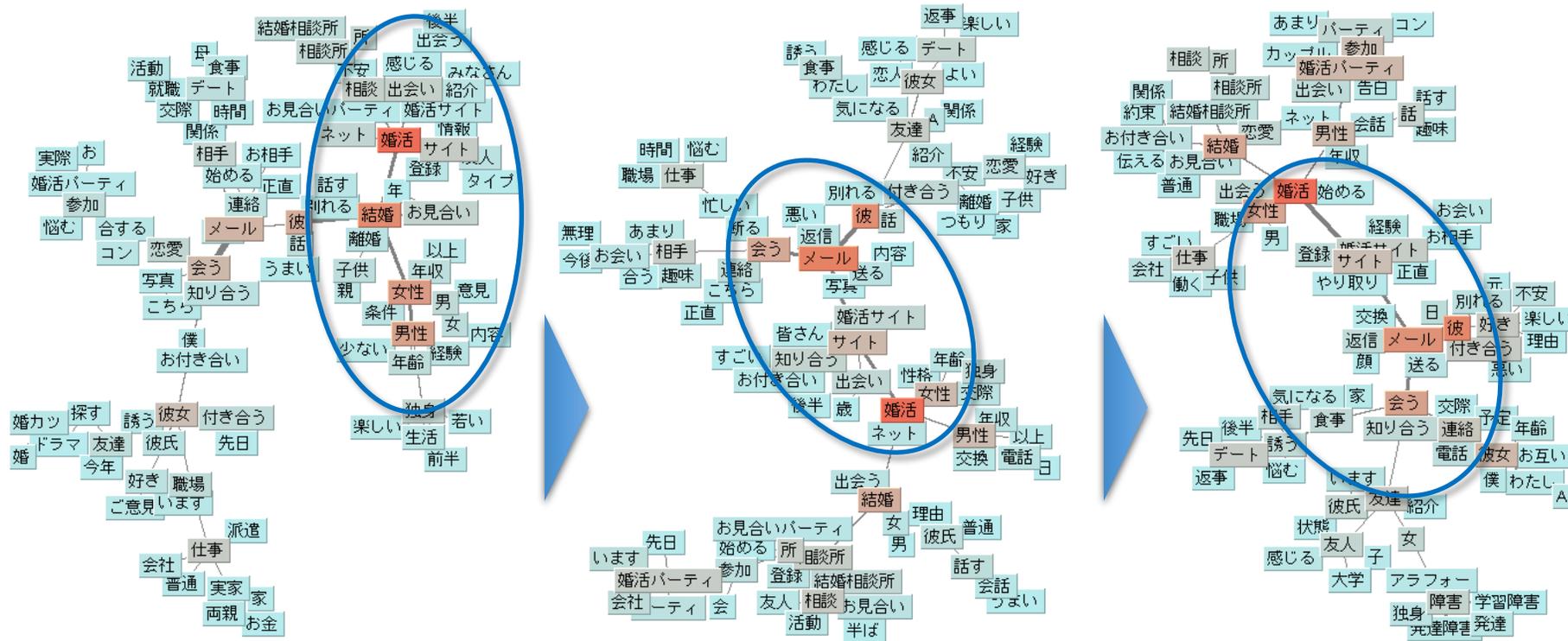


Figure 4.1.8 : 質問データ内容の変化

**考察** 2009年と比べ直近は結婚よりもまずは出会うことに意識が向いている可能性が高い。サイトなどの発展により機会が増えたため、一度のきっかけに対する真剣さは減少している可能性が高い。

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

# 【男性】 質問内容の時系列変化

## 男性が質問で使っているワードの関係性の変化を可視化

**2009年は「結婚」を中心として「条件」や「年収」が出現している。一方で2011年以降は「デート」関連の話題が頻出している。**

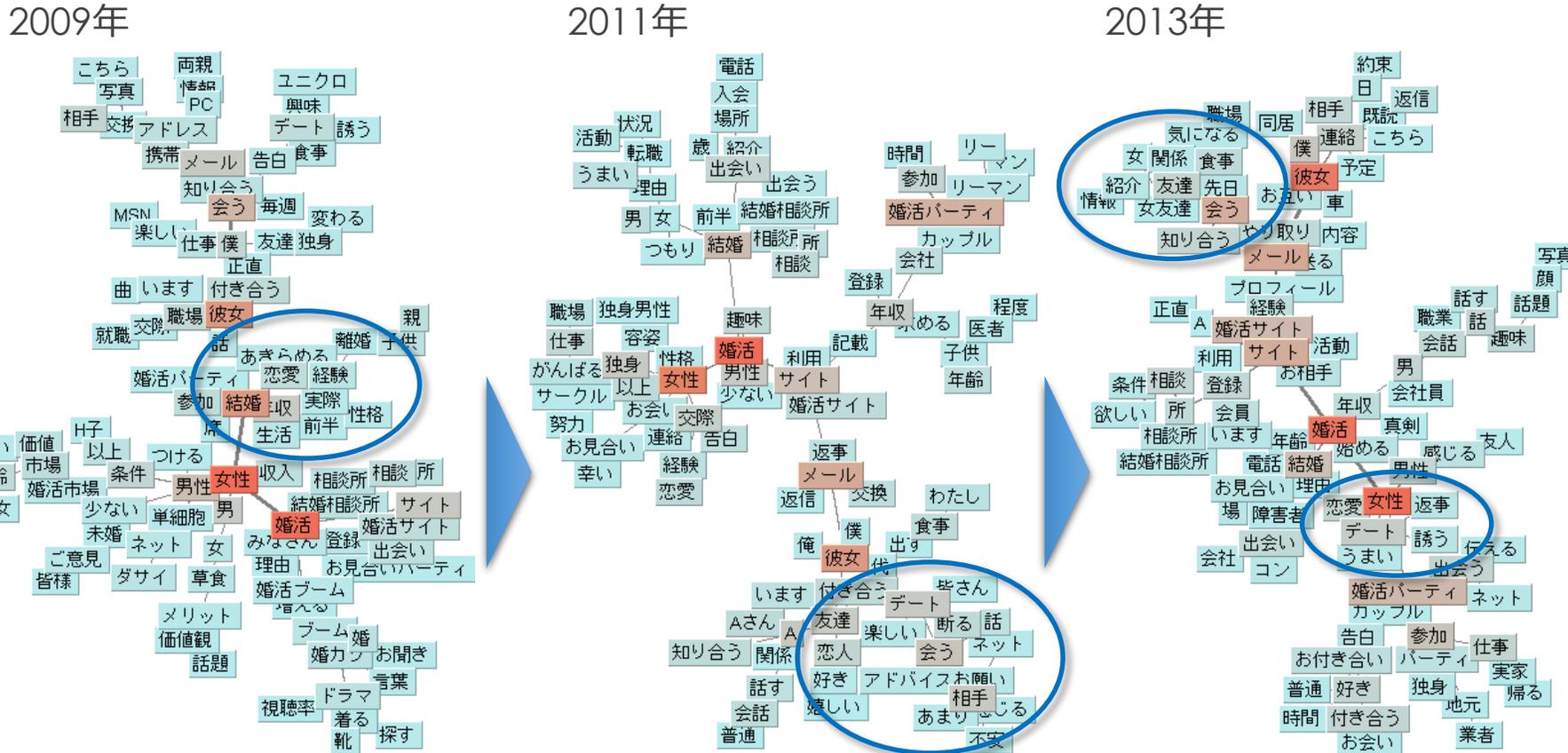


Figure 4.1.9 : 質問データ内容の変化(男性)

**考察** 2009年頃は結婚の条件などを考えていたが、現在ではデートの仕方・誘い方など結婚より幾分手前のところで男性は頭を抱えている。

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

# 【女性】質問内容の時系列変化

## 女性が質問で使っているワードの関係性の変化を可視化

**2009年は「結婚」を中心としており、11年、13年には「メール」「婚活」が盛り上がっているものの、男性と比べ変化は小さい。**

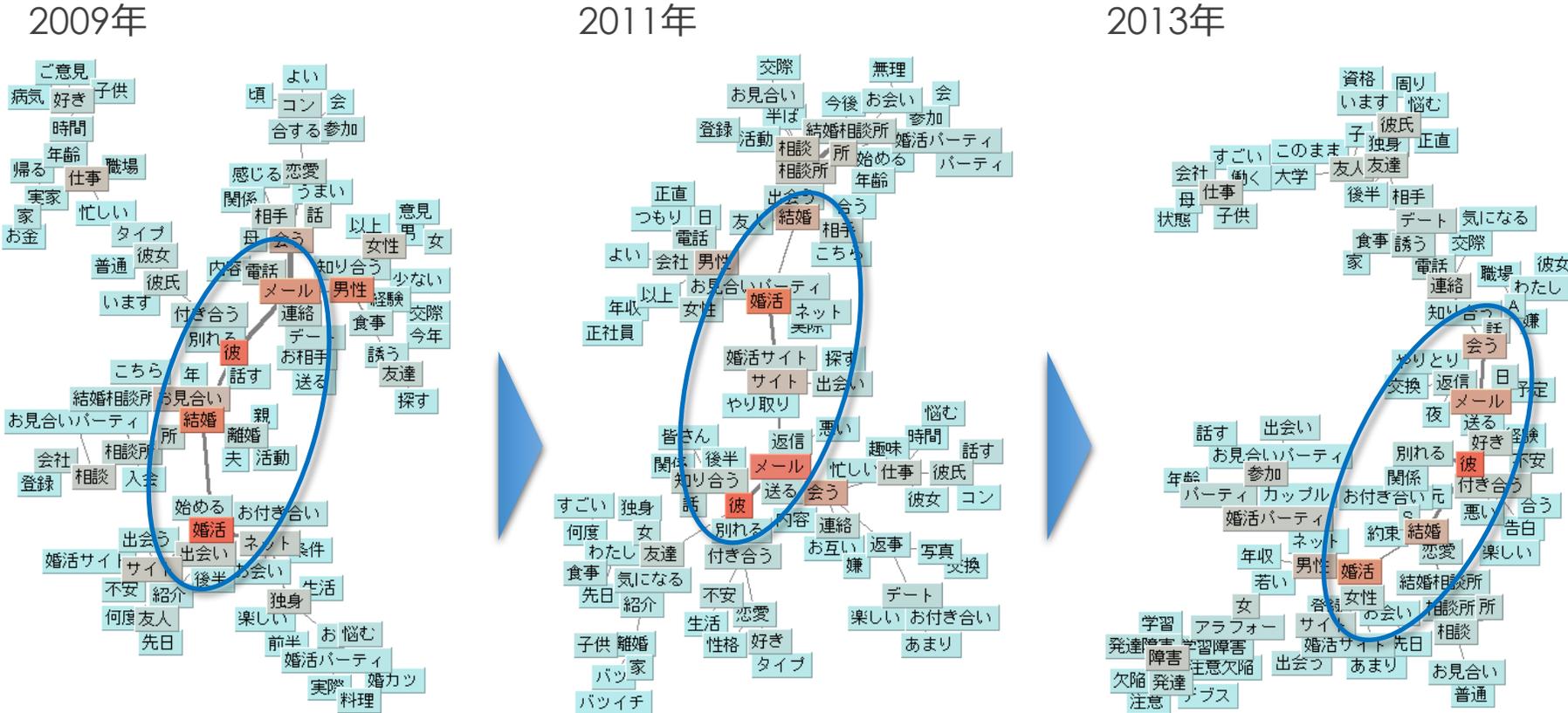


Figure 4.1.10 : 質問データ内容の変化(女性)

**考察** **婚活サイトやパーティが流行ったことにより男性の意識は変化したが、女性は昔から一定の目線で男性を見ている可能性が高い。**

Note

【図の見方】

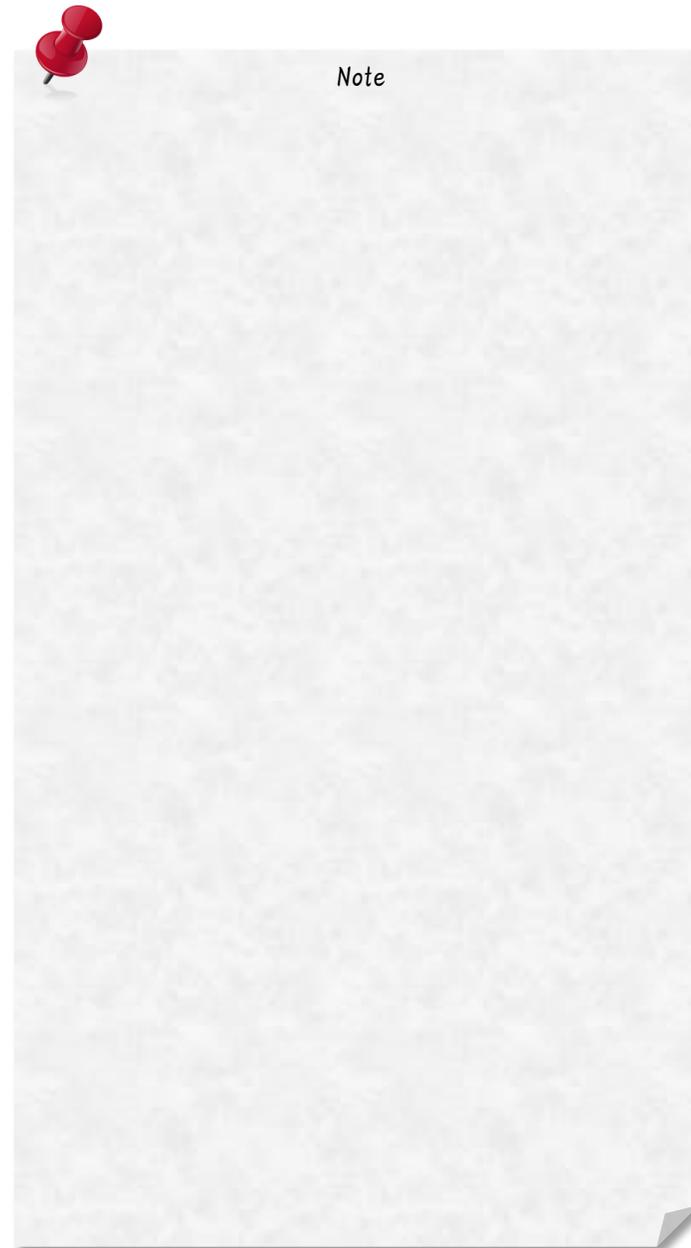
- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

## 1. イベントやウェブ上でのマッチング後のアフターケア

メールのやり取りや、実際に会うまでの連絡の取り方などで簡単にアドバイスや助言を貰えるサービスには大きな需要があると思われる。

## 2. 男女間の違いを考慮した会話などのアドバイス

婚活パーティなどで実際に会う場面において、男女が懸念している点の違いを把握し、利用者にフィードバック・アドバイスを与えることでよりイベントの満足度を高めることができると思われる。



## 4.2 経験分析



### Note

- ◆ 経験分析は、自らの経験・体験談を具体的に記述している回答データを分析することで、製品・サービスや日常生活での不満・悩みなどを明らかにすることを目的としている。
- ◆ 本セクションでは、「婚活サイト」「婚活パーティ」での経験談から、結婚や交際にいたった成功率を調査し、成功のためのポイントを分析した。
- ◆ 「婚活サイト」「婚活パーティ」ともに様々な経験談中に占める成功経験談の比率は6%程度あることがわかった。
- ◆ 成功事例の実回答データを分析することで「婚活サイト」「婚活パーティ」それぞれでポイントがあることがわかった。

# 経験談の中に見られる成功

## 婚活サイト・パーティそれぞれの経験談中の成功体験の比率調査

**婚活サイト・パーティそれぞれ、結婚・婚約までいった事例が同程度存在している。**

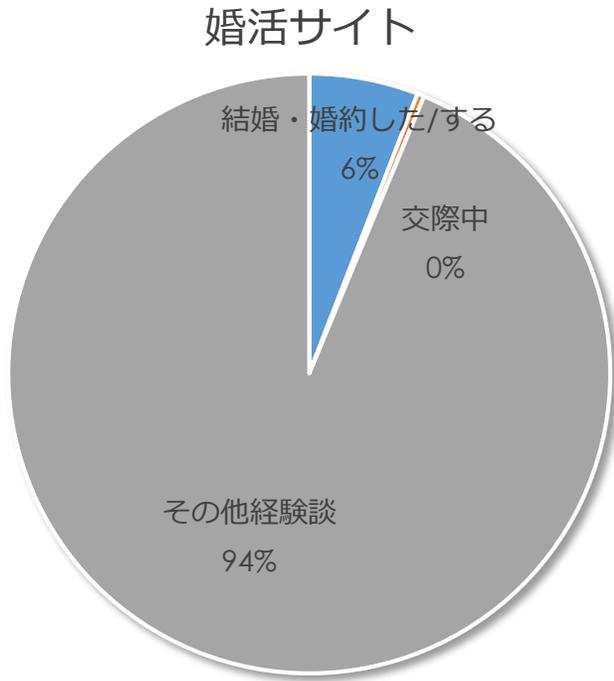


Figure 4.2.1 : 「婚活サイト」成功談比率

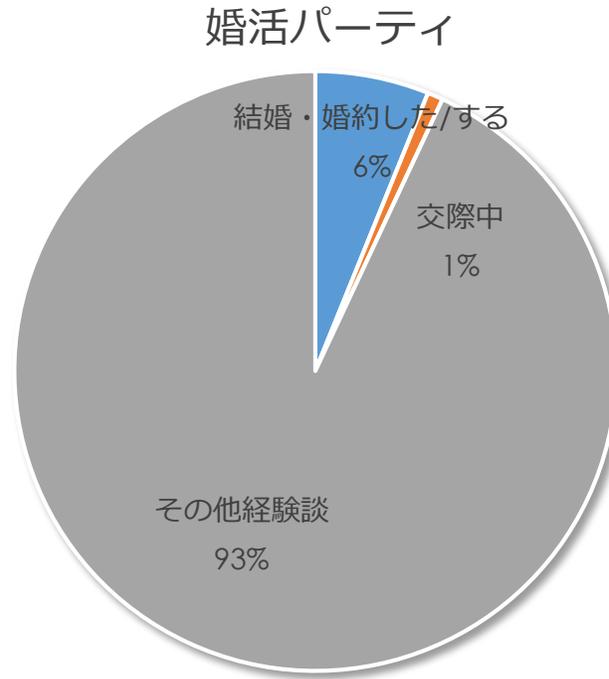


Figure 4.2.2 : 「婚活パーティ」成功談比率

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

## 婚活サイトでの出会いで結婚・婚約にこぎつけた体験談データサンプル

### ポイントは有料会員や写真公開。

#### 「婚活サイト」回答データ

婚活サイトを通じて、妻と結婚しました。1年経ちます。妻以外にも、1名お会いしました。実際に、婚活サイトを通じて異性と出会い、結婚に至ることは可能のようです。サイトの選び方としては、**・料金が毎月一定でメールを送った数で変動しない（メール数で決まるものはダメです）**・身分証明書・収入証明の提出が必要・男女の料金差が少ない・日経やビジネス雑誌など、まともに職がある人が読みそうな雑誌に広告を出している・料金が適度に高い（やる気のない人の比率が少ない）**などが、ポイントだと思います。**（メール数で課金されるサイトは、ネット版キャバクラorホストクラブです。相手は全部サクラです）しかし、実際に交際の報告を運営会社にしたところ、対応がものすごく不慣れな感じで、交際が決まったら贈呈すると書いてあった商品券も送ってきませんでした。写真を送れと言われたのを断ったからかもしれませんが、実際に成功する人は少ないんだろうと思われれます。上記のようなサイトであれば、身元が確認されているので、危険はあまりないと思います。妻は、入会したら100人ぐらいの男性からメールが来たと言っています。ちなみに、私の方は、女性からメールが来たのは1件だけで、あとはこちらから見込みがありそうな人に、送りまくっていました。反応率は10%ぐらいでしたが... 本当に、就活と一緒に、履歴書=プロフィールを磨いて上手く作った上で、行動力と、面接対策が必要ですね（笑）結局努力次第ということも含めて、総合して考えても、婚活サイトの利用は、合コンや友達の紹介より、圧倒的に効率的だと思います。

36才主婦です。昨年、婚活の末結婚しました。婚活サイトを利用した事があり、**その時の経験から有料会員の方が出会いが増えるのは間違いないと思います。無料会員の方は真剣ではない、またはお金がないというイメージだったので、私自身は実際にお会いしたいと思わなかったからです。それから、写真は最初に公開した方が良いと思います。**お互いの顔を見なければ何も始まりませんし、逆に最初に顔を見て、その方に興味を抱く場合も多いからです。写真を見てから断られたら...という事を心配されているようですが、それは無意味です。暫くメールのやり取りをした後に、写真公開したら疎遠になった場合と、最初から写真公開してメールが来ないのは結果同じ事です。どちらも容姿で断られてるんですよ。むしろ、そんな相手と長々とメールしている時間が勿体ないと思いませんか。メル友が欲しい訳じゃなくて、結婚したいんですよね？婚活サイトでは、男性の方が女性の容姿に拘る傾向にあります。そして、顔が見えない事で相手を美化しがちです。なので、イメージの着いていないうちに公開の方が有利なのです

Table 4.2.1 : 「婚活サイト」成功事例



Note

## 婚活パーティでの出会いで結婚・婚約にこぎつけた体験談データサンプル

 **印象が薄い、カップルになれないなど会場での評価が高くなくても諦めないこと。**

### 「婚活パーティ」回答データ

こんにちは。私の彼は婚活パーティーで出逢った人です。今は結婚を前提にお付き合いを続けています。パーティーに参加しているということは、もちろん彼氏・彼女がいなくて結婚したい相手を探しているという前提があるわけですが、だからといって焦って付き合う、結婚・・・と考えすぎる必要もないかと思います。結婚は縁だと言いますし、いくら良い相手だとおもっても自分の心が拒否しているのであれば縁がなかったという事だと思います。ただ、そこまで深く考えなくても、**付き合ってみてお互いの事をこれから知っていきましょう！という付き合い方もあります。(私たちもこのパターンです)頑張ってくださいね★**

30代の主婦です！私も婚活経験者ですので、是非お力添えさせてください。実は今の主人と出会ったきっかけは婚活パーティーなんです。**私は主人の事を第一印象から気になっていて、話してみてもすごく印象が良く思えたのですが、残念ながらカップルにはなれなかったんです。でも私が渡したメールアドレスになんと！後日連絡が来て会う事になりました。本当、心臓が飛び出るかと思いました(笑)そこから今の主人も気を許してくれたのかお付き合いすることになり、交際1年で結婚に至りました。婚活は積極的にするべきですよ！！**

私も30代後半です。30代後半になってから参加した**2回目の婚活パーティーで、主人に出会いました。初めてカップルになった相手で、最初は別にタイプでもなかったのですが、今では大好きです。**主人はあまり年下すぎるのは...という男性だったようです。若い女性の方が圧倒的に人気でしょうが、中には相性重視の男性もいます。あえてアラフォーを気にしないでくれる男性なら、表面だけではないお付き合いがしやすく、結婚にも結びつきやすそうですね。アラフォーは産廃、上等です。そこをいちいち気にしているより、それをさらりと乗り越えて自分の願いを掴んだ方が自分自身に勝った気がします。気にしない人と幸せになって下さい！

婚活パーティーで出会った主人と結婚しました。私の場合は、既婚の友人の知人の勤めている会社が主催した婚活パーティーでした。人数も多かったし、やはり身分証明をしているということであっても、所詮「知らない人」なのですよね。**主人も最初は「全く知らない人」でした。パーティーでは大して話もしていなかったのですが少しだけ話した感じが嫌じゃなかったことと、他に特に気になる人もいなかったので、「まあもう一回くらい話してみたいかも」で名前を書いたらカップルになりました。**

Table 4.2.2 : 「婚活パーティ」成功事例



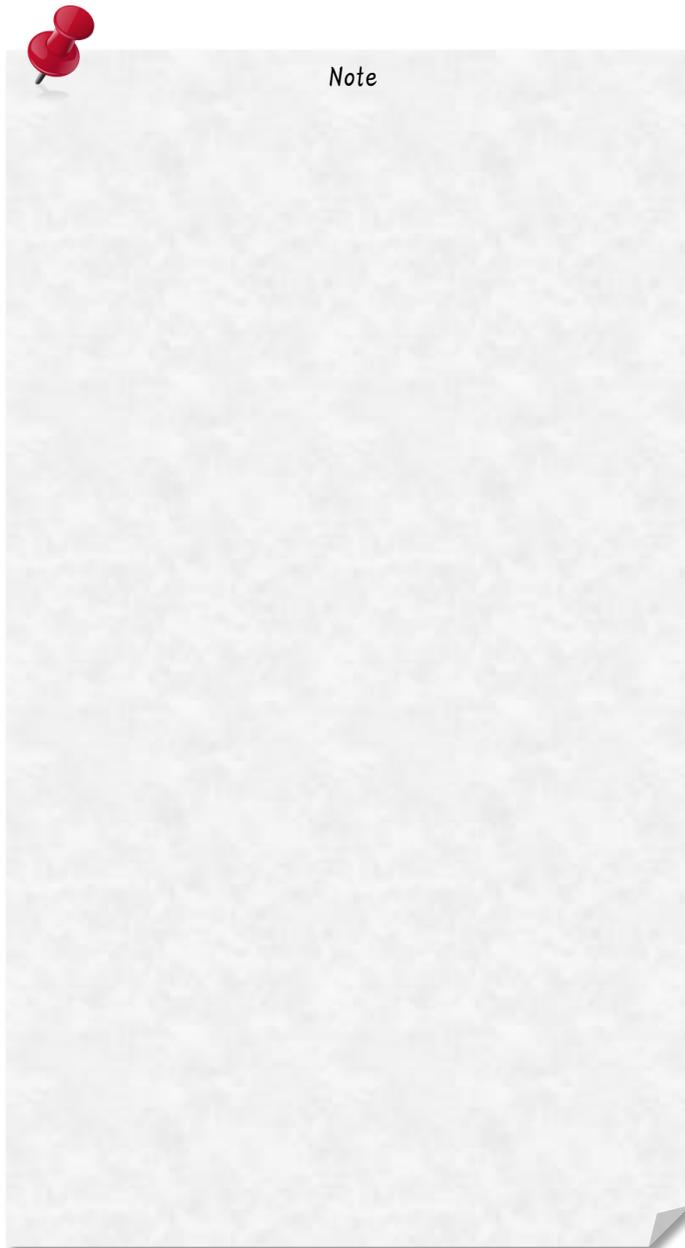
Note

## 1. 写真公開や有料制にするなどユーザからの信頼獲得

自分が信頼できるサイト・サービス上では信頼できないサイトに比べ様々な活動がし易いという側面があると思われる。現在は写真公開や有料制などが信頼性獲得の重要要素であると思われるが、これらに変わるサービスにおいて信頼性を獲得できればユーザ獲得において優位性を持つてるとと思われる。

## 2. パーティ会場での参加者に向けた積極的な啓蒙活動

会場での印象が薄い・あまりよくない場合でも後日発展する可能性は十分にあり、当日の認識にとらわれずに積極的になってもらうことで満足度が高まる可能性がある。



## 4.3 評判分析



### Note

- ◆ 評判分析は、製品やサービスについて言及している回答データを分析することで、それらに対するユーザの評判を明らかにすることを目的としている。
- ◆ 本セクションでは、回答データを分析することで「婚活サイト」「婚活パーティ」「結婚相談所」の注意点や、それぞれの特徴について分析した。
- ◆ 利用者の特徴や目的に応じて「婚活サイト」「婚活パーティ」「結婚相談所」には向き・不向きがあることがわかった。

# 「婚活サイト」に関する回答データの分析

## 「婚活サイト」の記述がある回答で使われているワードの関係性を可視化

「サクラ」「詐欺」などの注意喚起の他に、コミュニケーション手段として「メール」が出現している。

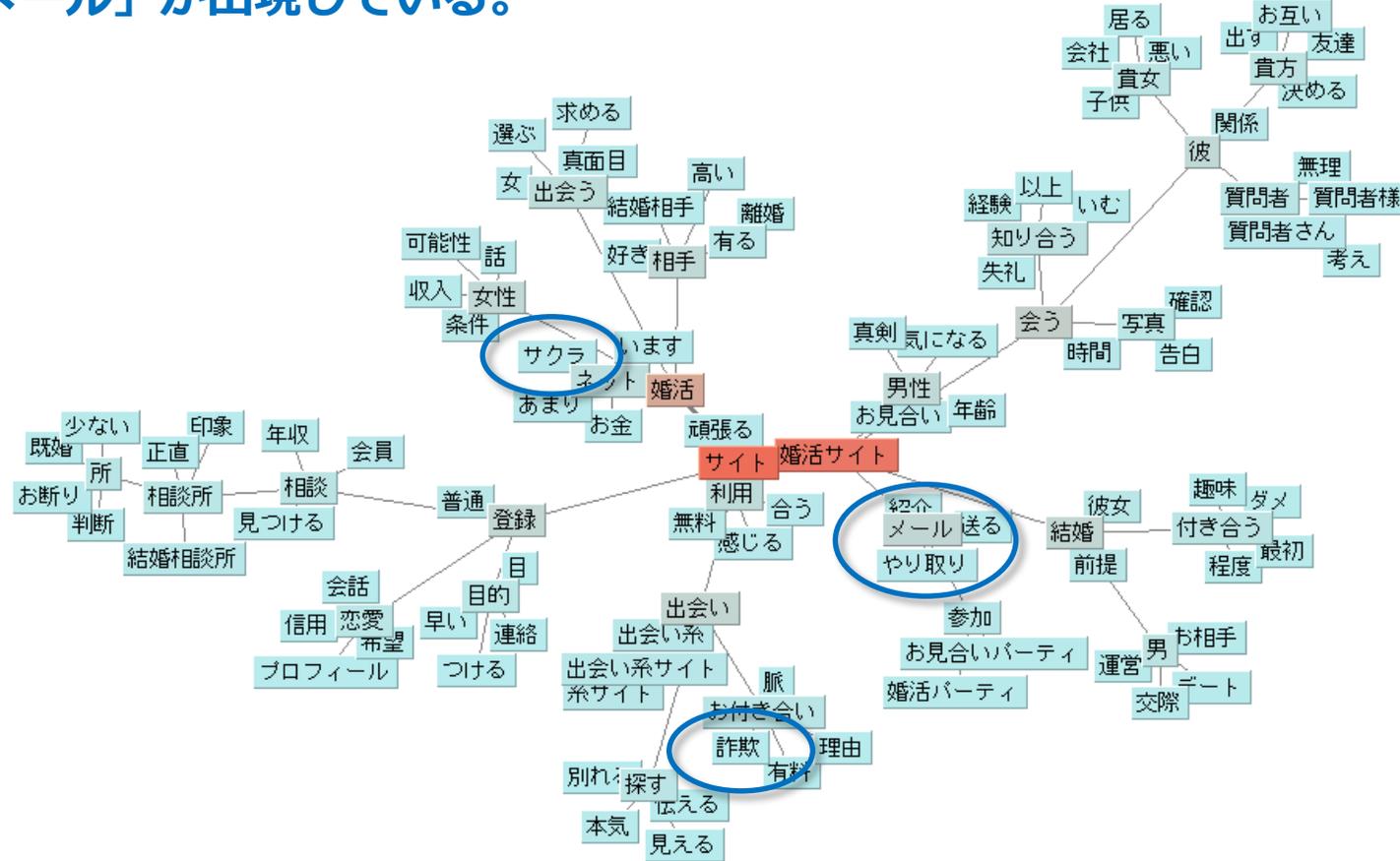


Figure 4.3.1 : 「婚活サイト」関連回答データワード関係図

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

**婚活サイト利用にあたっては「メール」のやり取りによるコミュニケーション能力が欠かせない。**

# 「婚活パーティ」に関する回答データの分析

## 「婚活パーティ」の記述がある回答で使われているワードの関係性を可視化

「サクラ」などの注意喚起の他に、「カップル」「話す」などが出現している。

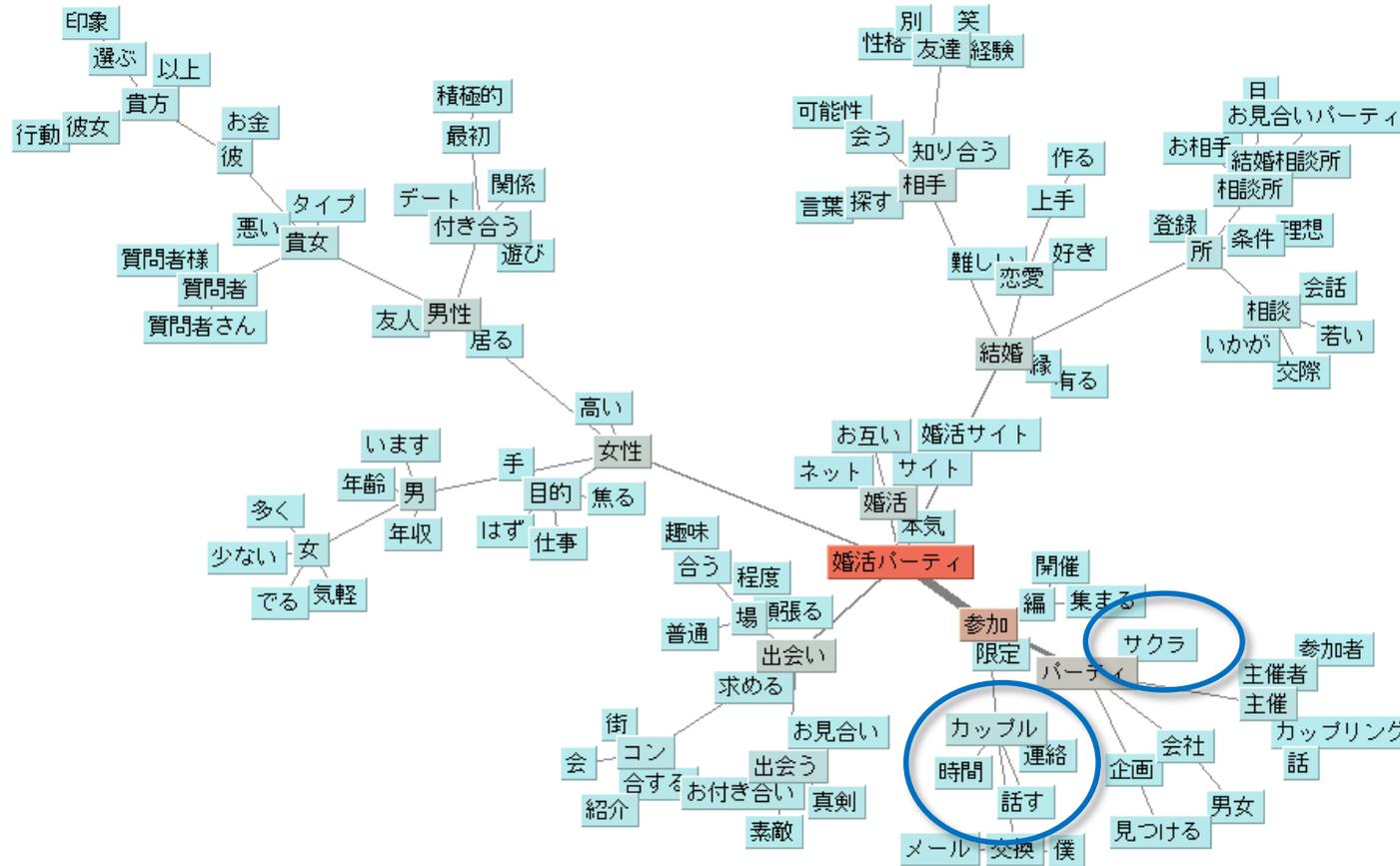


Figure 4.3.2 : 「婚活パーティ」関連回答データワード関係図

Note

【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離に近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

**考察** 互いに顔を合わせる場であるため、話が合うことが重視されていると思われる。

# 「結婚相談所」に関する回答データの分析

## 「結婚相談所」の記述がある回答で使われているワードの関係性を可視化

「サクラ」に関する注意喚起の他に「相談」が出現している。

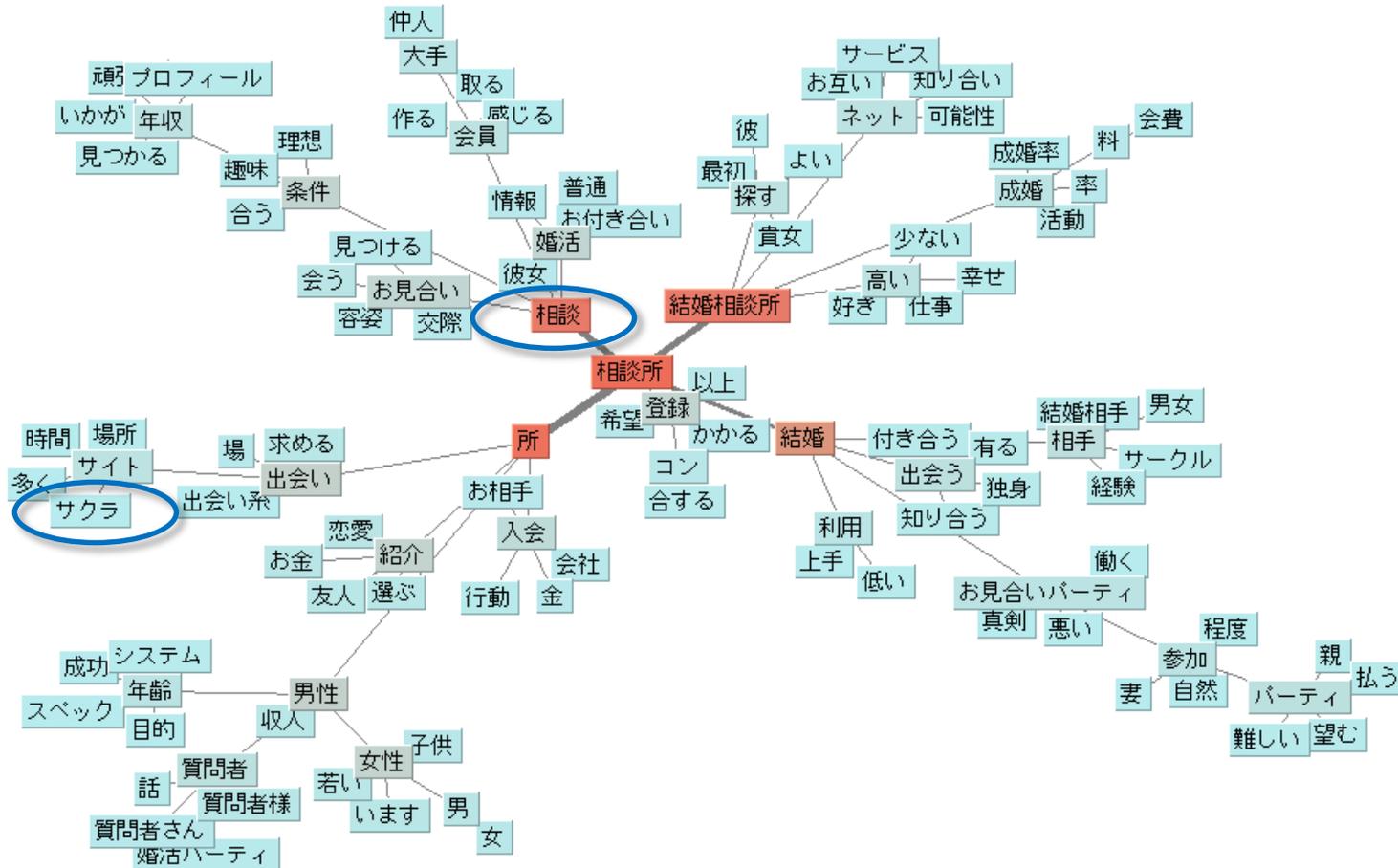


Figure 4.3.3 : 「結婚相談所」関連回答データワード関係図

**考察** サクラの危険性はあるものの、「相談」しながら物事を進めたい場合は結婚相談所が適していると思われる。



Note

### 【図の見方】

- 位置に関係なくお互いの相対的な距離が近いほど同じ投稿内で記述されているワード
- 水色<灰色<赤色の濃淡順に記述されている頻度が高いワード

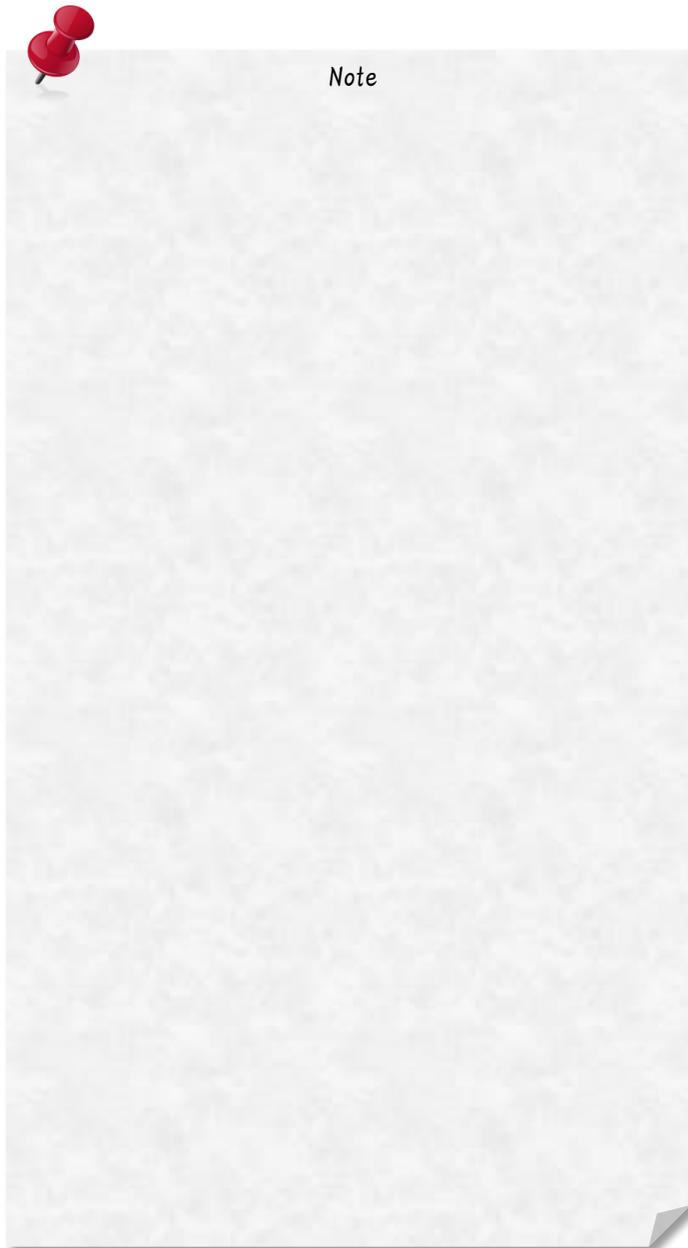
回答データ

同じく婚活サイトを利用している30代女性です。今まで数多くの方とメールのやり取りをして、実際にお会いしたり、お付き合いまで至った方もいました。私個人の意見としては、あまり長々とメールのやり取りをしないほうが良いと思います。中には、メールの感じはとても良い方がいらっしゃいましたが、実際に会うという話にはなかなかならず、結局メール数回してご飯を食べに行った方とお付き合いしました。おそらくその男性はゆっくりペースで質問者様を知りたいと思っているのかもしれませんが、実際に会わないとその方の実像は見えません。実際に会って、「あれ？全然イメージと違う・・・」と思ったこともありました。もう率直に、「そろそろやり取りをして3ヶ月程経つので、実際にお会いしてみたいんですが」とハッキリ伝えてみたらいかがですか？そうでないと、時間だけが過ぎてしまいますよ。メールのやり取りだけで3ヶ月も過ぎるということは、全てにおいてかなりスローペースで「重要な場面で決められない男性」という可能性もあります。ご自身が後悔しないように、頑張ってくださいね。

ネット婚活経験者です。ネット婚活で出会って1度お会いした方も何名かいらっしゃいます。しかし、情報だけ見ると実際に会うのではまったく違い、暗～い方だったり、無口すぎて話が滞ったり。やはりあってお話しするのが一番だと思ったのでは今は婚活パーティーに参加しています。ご自身に合った婚活の仕方があると思うので、色々試して一番よい方法を見つけてくださいね ^^

私は、自分にぴったりの交際相手と巡り会えるのってなんだかんだで運だと思っているので、よりたくさん的人数に会えるお見合いパーティーに参加しがちですね。気軽に参加できますし、割と簡単にお付き合いできる気がします。でも、結婚相談所は、皆さん真面目に結婚を考えているので、成婚率は高いと思いますよ。それに、悩んだらすぐにアドバイザーさんに聞けば親身になって（場所によるとは思いますが）答えてくれますし。確かに、人と話すのが苦手な方は、お見合いパーティーはあまり合わないかもしれません。本当にお見合いパーティーは数分間の勝負なので、その数分間を相手にどれだけ印象付けるか勝負な気がするので；

Table 4.3.1 : 婚活タイプそれぞれの回答データ



# 「サクラ」に関する注意喚起回答データ

## 回答データ

はっきり言って婚活サイトの多くは、架空人物です。大手結婚相談所でさえサクラが、いると弁護士さんと裁判官に言われました被害者です。ある男性もどの婚活サイトも会えないと嘆いていました。信じない方が、賢明です。お金が、かかるのであれば、退会した方が、良いと思います。メール友達位にしか思わない方が、良いですよ。私は、出会い系は、もちろんですが、婚活サイトも結婚相談所も(出会い系とかわりないです)一切信用しないことにしました。

私は**婚活パーティーの主催者の裏方をやっていたことがありますサクラは実際にあります**というのは、圧倒的に男性が多いのでバランスをとるため数少ない婚活のための一般の女性が不安にならないため欲を言えばメールなどを交換し、男性をつなぎ置いておくためまじめな？(大手)婚活パーティー主催者のところなら一番に、まじめに婚活を探しに来る女性を不安がらせないためサクラを置くことを重要視していると思いますよ。サクラを置かなければ多分、**男10~15人に女性一人っていうぐらいになるでしょう。そんなところにぽつんと女一人でいられますか？**

(怖くなりますよね)そういった意味でもサクラは大事ですね私が裏方をやっていた気いたことでは サクラは積極的に声をかけると話せます 一般の女性なら最初はモジモジして中々とっつきにくい感じサクラは結構二人組ぐらいで(お友達を誘って)来ていますので女性二人で仲良くしているようです一般の方が婚活パーティーに友達と来るとはめったにありませんまず パーティーが始まる前に女性二人位で楽しく話をしている光景を見たのならサクラと疑ってみたほうが良いかもですね(婚活はパーティー前から始まっています 笑)ただ スタッフは教育を受けていますので中々見破りにくいのです以上 裏方として働いていた私の感想ですただ 徐々にではありますが一般女性が多くなってきているのは事実だと思います。がんばってください

基本的には何処のサイトや結婚相談所にもサクラは存在しますよ。(有名なところでも)表向きは 紹介して・・・ですがやはりお金が無きゃ出来ませんからね。慈善事業ではないってこと。極端な例を挙げれば(実際にあった話ですが)催し物等、集まりを企画する。男性の方が人数が多い場合、その辺にいる女性に声を掛け参加して貰う(既婚、独身問わず)謝礼としては参加費無料って事かな。後は 会社側で用意したり。。。 (綺麗、可愛い系)連絡取れるようになって 1回だけでドタキャンや音信普通になる場合はまずサクラの可能性は大です。

Table 4.3.2 : 「サクラ」 関連それぞれの回答データ

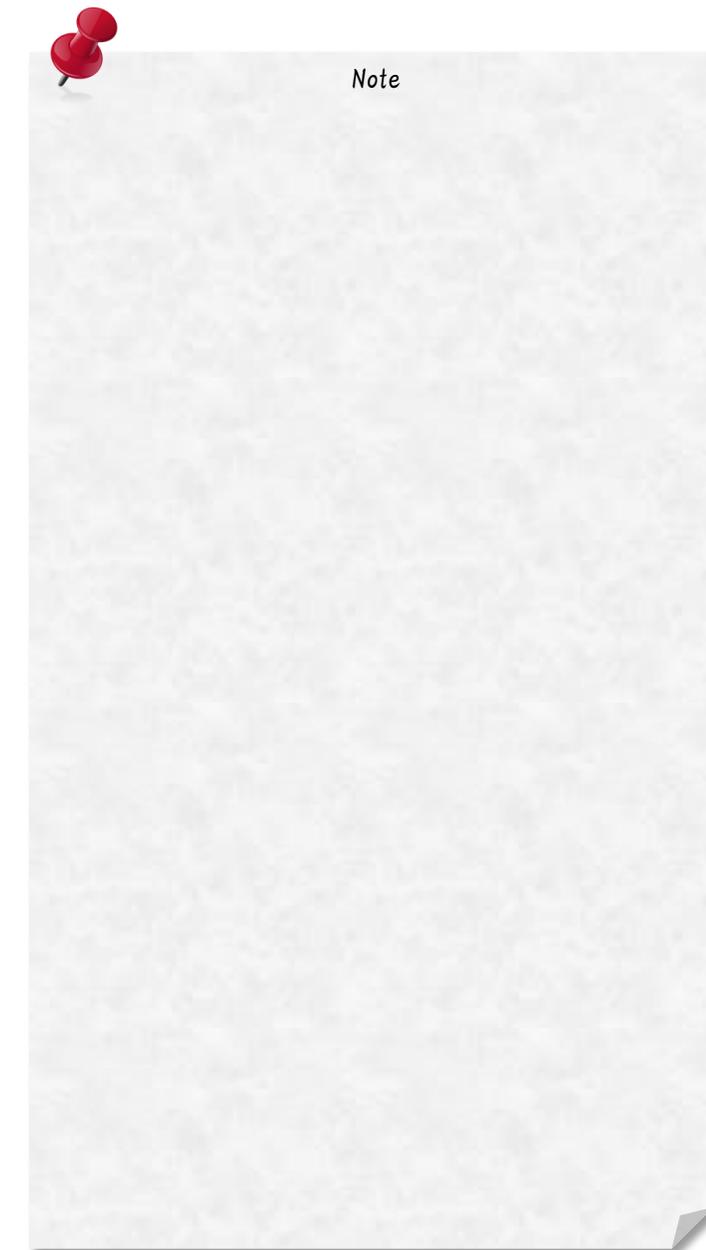


Note

## 1. ユーザのタイプ・嗜好別のマッチング実施

「婚活サイト」「婚活パーティ」「結婚相談所」には利用者の特徴や目的に応じてそれぞれ向き・不向きがあり、適切にマッチングすることで利用者の満足度は高まると思われる。それぞれの特徴は下記の通り。

- **メール・文章によるやり取りが得意な人**  
⇒ **婚活サイト**
- **話の合う人を見つけたい人**  
⇒ **婚活パーティ**
- **一人では不安で誰かに相談しながら婚活したい人**  
⇒ **結婚相談所**



## 4.4 マイノリティ分析



### Note

- ◆ マイノリティ分析は、現在は非常に数が少ないものの、将来的に需要が拡大する可能性のある声を抽出することを目的としている。
- ◆ 本セクションでは、少数意見の中から「男性の子供に対するこだわり」や「高齢者」に関連した婚活についての声を抽出した。

## 子供を望んでいる年齢高めの男性



**子供が欲しいと望んでいる男性は年の差など気にせず20代女性を探している。**

### 「子供を望む」男性の質問データ

40代未婚男性が20代の女性と結婚するには？**夫の知人に40代半ばで婚活に失敗し続けてる男性がいます。**結婚への想いが相当強く、**かなり頑張ってますが出産希望だから20代まで、顔が可愛くて趣味の合う子、将来面倒みてくれる子、等こだわりが多めです。**外見は50歳ぐらいで老けて見えます。趣味は仁侠映画と改造車、女性との交際経験はなし。ただ、彼は会社経営者で年収は1000万ほどあり、そこから来る自信なのかとても20代の女性にこだわります。試しにわたしや他の人が20代女性を紹介してもなぜか受身で会話が続き、**女性の方から連絡が途絶えてしまうのが毎回。**少し積極的になるよう夫がアドバイスしたら、**今度は一方的に一日何度もメールを送り続けた事から半ばメールストーカーのようになってしまい女性に怖がられ嫌われてしまいました。**20代後半の私が話していても、正直年代差と趣味の内容からか、会話が合わないですが根は超が付くほど生真面目でとても一途な仕事も出来て、悪いひとではないのです。上記の事があったので、頼まれてももう女性を紹介する事はできませんがアドバイスを求められることが多々あります。彼には今後、どのような言葉をかけるといいのでしょうか？

30代の初産。30代の初産30代前半婚活中女性です。複数の結婚相談所に登録していました。**先日お見合いした男性（70歳）からショックなことを言われました。「あなたの年齢では出産も微妙だよね、そんなんで子供生めるの？僕は健康な子供が欲しいから20代女が良かったのになあ」**「ババアの初産は障害児ができるらしいよ」世間では30代で結婚する女性も多いと聞きましたが、元気な赤ちゃんが欲しいと思うのは贅沢なののでしょうか？男性の皆さんは30代以上の女性を「子供も生めない女」として見ているのでしょうか？

Table 4.4.1 : 「子供を望む」質問データ



Note

## 60歳を越えて独り身になってしまった人達の婚活



お見合いなどではなく、60歳以上でもサイトなどの婚活でパートナーを探している。

## 高年齢者の婚活質問データ

婚活。65歳の×です。子供も成長して一人暮らしです。仕事はしています。年収も1300万円くらいあります。子育てはおわり苦しい家計がうそのようです。(ああー楽だなー) そんな感じです。しかし、ふと、寝ているといつの間にか ごそそと足のところを這うものがある。なんとゴキブリでした。ああ、配偶者がほしいとおもいました。60過ぎても 婚活されて成功された方に体験談などを おしえてもらえれば幸いです。

妻の一周忌も未だなのに婚活してもいいのでしょうか？私は65才昨年11月家内をガンで亡くしました。泊まり込みの看護が3ヶ月その時家内が私の分まで元気に強く生きて行ってと遺言をしました。孫3人と長女長男、おばあちゃんに看取られてなくなりました。定年を終え夫婦二人で余生を楽しもうとしていた矢先でした。2ヶ月程私は落ち込んで淋しさがあふれ出てきました。しかしある未亡人の方と話して行くうちに、これではいけない、元気を出すにはお互い同じ境遇にある人達と話しをしたら、と思えば急に気持ちがおちついてきました。それでインターネットを使って同じ思いの女性とメールのやり取りや、出会った人と話したりしていました。ある人は一周忌も経ってないのに婚活とはと、たしなめる方もいました。又明るく前向きに生きて行くことが亡妻の望んでいたことなっだからいいのではと言うかたもいました。私は第二の人生を家内がくれたのだからこれからは楽しく、明るくすごしたい、同居しているおばあちゃん85才のためにも婚活で言い方が見つかればと今婚活をしています。それで20名位の方とメル友になれました。毎日PCに向かいタイプしてます。私は不謹慎なのか皆さんの意見を伺いたいので宜しくお願いします。

Table 4.4.2 : 高年齢者の婚活関連質問



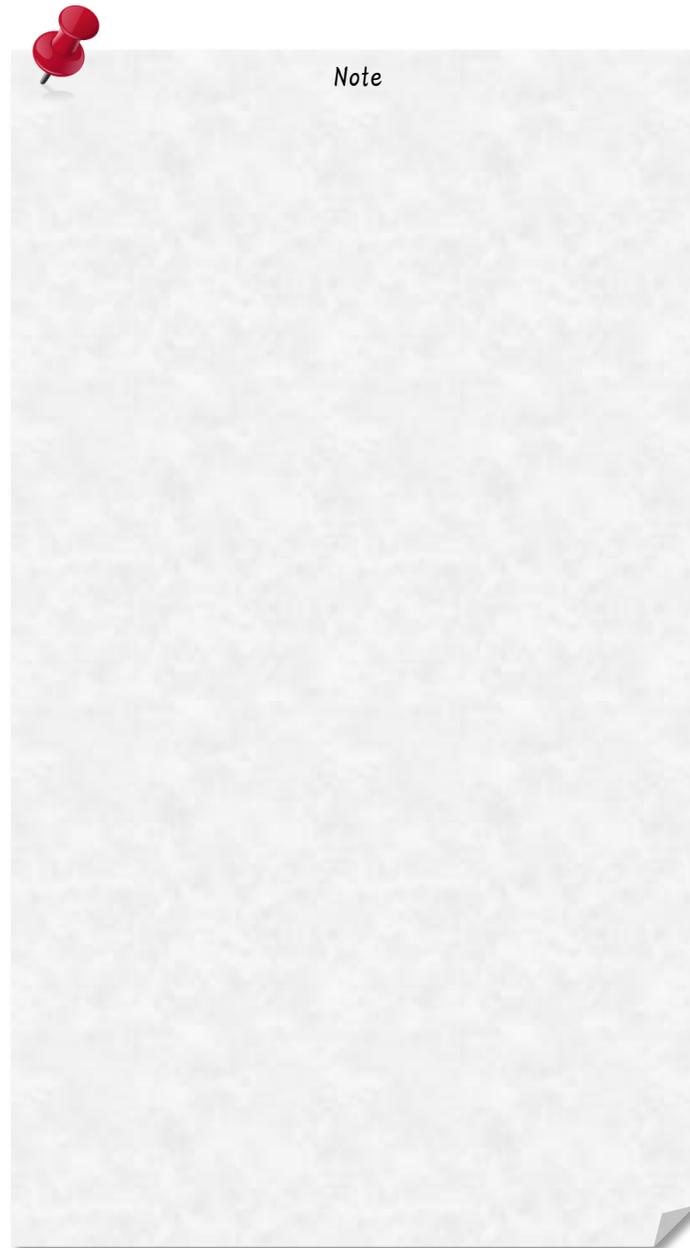
Note

## 1. 子供＋年の差婚など特定の条件に特化したサービス提供

子供や年齢といった重要度の高い要素のニーズに特化したサービスはコアユーザを獲得できる可能性がある。

## 2. シニア層むけの婚活サービス提供

60歳以上のシニア層でもネットを利用しての婚活を行っているケースが見られ、今後の高齢化社会では大きな市場となる可能性が非常に高い。



Q & A には発見がいっぱい!

 OKWave総合研究所

<http://www.okwave.co.jp/ri/>

発行日 2014年7月29日

【公式Facebookページ】

<http://www.facebook.com/okwave.ri>

【お問い合わせ】

このレポートに関するお問い合わせ先

取材に関するお問い合わせ先

無償トライアルレポートに関するお問い合わせ先

[okri\\_report@ml.okwave.co.jp](mailto:okri_report@ml.okwave.co.jp)

[okri\\_pr@ml.okwave.co.jp](mailto:okri_pr@ml.okwave.co.jp)

[okri\\_sample@ml.okwave.co.jp](mailto:okri_sample@ml.okwave.co.jp)